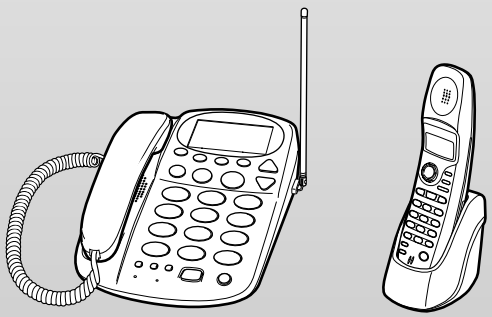
取扱説明書
コードレス留守番電話機
品番 TEL-D5/TEL-DW5

お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

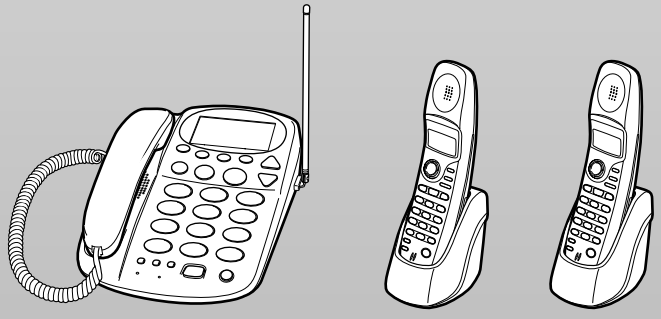
ご使用の前に、この取扱説明書をお読みください。
特に3～9ページは必ずお読みください。
なお、この取扱説明書には保証書もついていますので、大切に保管してください。
※紛失、または、汚れなどで読めなくなった場合は、お買い上げの販売店で購入（有料）してください。

かかってきた相手の電話番号がわかる
ナンバー・ディスプレイ対応
キャッチホン・ディスプレイ
※NTTへの申し込みが必要です。（有料）

TEL-D5



TEL-DW5



Ni-Cd
ニカド電池はリサイクルへ

バッテリーにニカド電池を使用しています。
リサイクルにご協力ください。

色記号は包装箱の品番の（　）内に表示しています。

技術基準適合認定品

もくじ

はじめに

もくじ…… 1
安全上のご注意…… 3
ご使用にあたってのお願い…… 8
使用上のご注意…… 9
付属品の確認 …… 10
▲▼（メニュー）ボタンでできる
機能一覧表 …… 10
各部の名前 …… 11

お使いになる前の準備

お使いになる前の準備 …… 13
電話回線の種類を合わせる …… 15
操作をする前に知っておいて
いただきたいこと …… 16
西暦・日付・時刻を合わせる …… 17
暗証番号を登録する …… 18

電話機能

電話をかける／受ける …… 19
てぶらで電話をする（テブラ通話）……21
音量をかえる …… 23
音質をかえる …… 25
電話の相手に待っていただく（保留） … 26
電話をかけ直す（再ダイヤル） …… 27
親機に電話番号登録する …… 28
子機に電話番号登録する …… 29
電話番号登録した相手に電話をかける … 30
ゆっくり通話を設定する …… 31

内線機能

親機と子機で通話をする
（内線通話）…… 32
子機と他の子機で通話をする
（簡易子機間通話：トランシーバー方式）… 34
外からかかってきた電話をまわす
（子機間転送）…… 35
外からかかってきた電話をまわす
（保留転送）…… 36

留守番機能

留守番電話のしくみ …… 38
留守録の設定をする前に …… 39
留守録の設定 …… 40
応答メッセージをつくる
（自作応答メッセージ）…… 41
帰宅後、用件を聞く／消す
（再生／消去）…… 42
応用機能（居留守） …… 43

外出先から留守番機能を操作するには（リモート操作）

留守録が応答するまでの
呼び出し音の鳴る回数をかえる …… 44
外出先からできること
（リモート操作一覧表）…… 45
外出先から用件を聞く／消す …… 46
外出先から留守録を設定する …… 47
外出先からマルチ転送の“ON／OFF”をする… 47

こんなこともできます

自動的につながらないようにする（リモート・ターン・オン）…… 48
着信音のメロディーを自分で作る（自作着信メロディー）…… 49
通話を録音する（通話録音）…… 52
子機のモーニングコールを使う …… 53
クイック通話の“ON／OFF”をする … 54
マルチ転送を使う …… 55
キャッチホン／各種サービスを利用する …… 57
構内交換機に接続してお使いのときは … 57

ナンバー・ディスプレイ

ナンバー・ディスプレイについて …… 58
ナンバー・ディスプレイを利用する …… 59
キャッチホン・ディスプレイを利用する … 60
かかってきた電話番号に電話をかける（コールバック）…… 61
かかってきた電話番号を登録する …… 63
子機のてきちゅうコールを設定する … 64
子機のキャラクターコールを設定する …… 65
すき・すきコールを設定する …… 66
非通知ガードを使う …… 67

操作を受け付けないときは
73ページをご覧ください。
（リセット）

ご参考に

子機のバッテリーについて …… 68
別売品について …… 69
壁に掛けて使う …… 70
故障かな？と思ったら …… 71
子機での警告音について …… 74
お客さまご相談窓口 …… 75
停電したときは …… 77
お手入れについて …… 78
仕様 …… 78
さくいん …… 79
アフターサービス …… 82

安全上のご注意

お使いになる前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られる場所に保管してください。

この「安全上のご注意」では、製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を絵表示で示しています。注意事項は、誤った取り扱いをすることにより生じる内容を「危険」「警告」「注意」の3つに区分しています。いずれも安全に関する内容ですので、必ずお守りください。

危害・損害の程度とその表示

⚠ 危険	人が死亡または重傷を負う可能性が高い内容を示しています。
⚠ 警告	人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
⚠ 注意	人が重傷を負う可能性がある内容および物的損害の可能性がある内容を示しています。

絵表示の意味

は、してはいけない「禁止」の内容です	一般的な禁止　分解禁止　接触禁止 水濡れ禁止　濡れ手禁止
● は、必ず実行する「強制」の内容です	必ず行なう　差し込みプラグを抜く

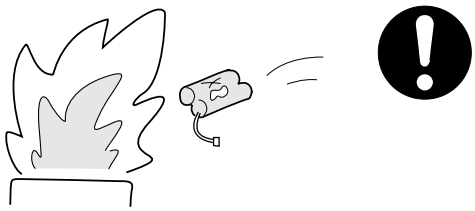
⚠ 危険

ニカドバッテリーの取り扱いについて

次の点を守ること

- 火の中に投げ入れたり、過熱したりしない
- ＋とーの端子を針金などの金属で接続したり金属製のネックレスなどと一緒に持ち運んだり、保管したりしない
- 充電は、必ず専用の充電器で行なう
- 分解・改造・ハンダ付けをしない
- 本体にうまくつながらなかったときは、無理に接続しないで、＋とーの向きを確かめる
- 本機以外の機器には使用しない

守らないと、液漏れ・発熱・破裂の原因となります。



バッテリーの液が目に入ったときは、こすらずにきれいな水で十分洗ったあと、直ちに医師の治療を受ける

失明の恐れがあります。

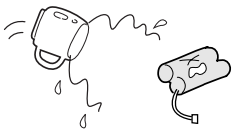
⚠ 警告

ニカドバッテリーの取り扱いについて

次の点を守ること

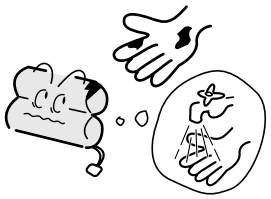
- **水や海水につけたり、濡らしたりしない**
- **液漏れ、変色、変形など、今までと異なることに気づいたときは使用しない**
- **外装チューブをはがしたり、傷つけたりしない**

守らないと、液漏れ・発熱・破裂の原因となります。



バッテリーの液が皮膚や衣服についたときは、直ちにきれいな水で洗い流す

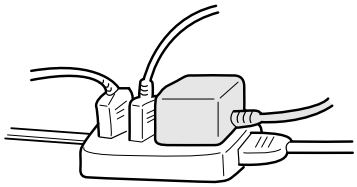
皮膚に傷害を起こす恐れがあります。



ACアダプターの取り扱いについて

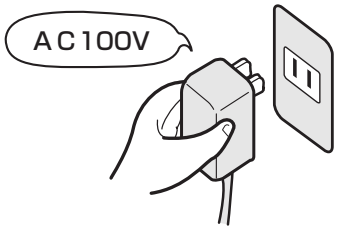
タコ足配線をしない

火災・過熱の原因となります。



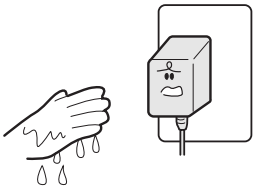
電源は交流100Vのコンセントを使う

交流200Vの電源で使うと、火災・感電の原因となります。



濡れた手でACアダプターに触らない

感電の原因となります。

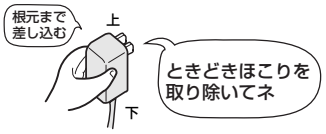


付属以外のACアダプターを使用しない

火災・感電・故障の原因となります。

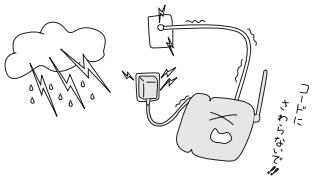
ACアダプターの刃にほこりが付着していないか確認し、根元まで確実に差し込む

ACアダプターの刃にほこりが付着したり、金属などが触れると、火災・感電の原因となります。（ACアダプターの上下を逆に差し込まないでください。逆に差し込むと、はずれやすくなります。）



雷が激しいときは、ACアダプターコードや電話回線コードに触らない

感電の原因となります。



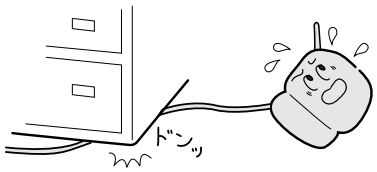
安全上のご注意

⚠ 警告

ACアダプターの取り扱いについて

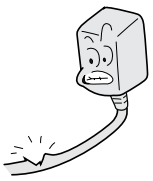
コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしない

重いものをのせたり、過熱したり、引っ張ったりするとコードが破損し、火災・感電の原因となります。



コードが傷ついた（芯線の露出、断線など）ときは販売店に交換を依頼する

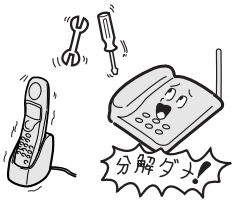
そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。



本機の取り扱いについて

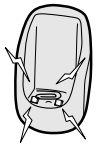
分解・改造をしない

火災・感電・故障の原因となります。（分解・改造は法律により禁止されています。）



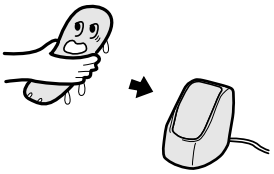
充電端子を金属でショートさせない

火災・感電・故障の原因となります。



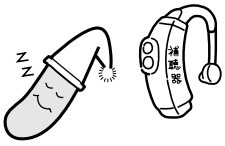
充電端子に水滴がついたまま充電しない

火災・感電・故障の原因となります。



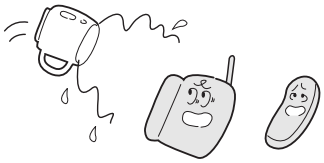
病院内などの使用を禁止された区域では、バッテリーを子機からはずして、使用しない

医療機器に影響を与え、事故の原因となります。



水で濡らさない

水滴がついたときは、乾いた布でふき取ってください。万一、内部に入ったときは、ACアダプターをコンセントから抜き、バッテリーを子機からはずして、販売店へご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。



本機の上や近くに、水などの入った容器や小さな金属物を置かない

こぼれたり、中に入ったりすると、火災・感電・故障の原因となります。

ホームテレホン・ビジネスホン用の回線などにそのまま接続しない

直接本機をホームテレホン・ビジネスホン用の回線に接続すると、必要以上の電流が流れ故障・発熱・火災の原因となります。
回線の種類などをお確かめのうえ、ご使用ください。

⚠ 警告

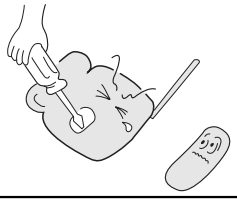
本機の取り扱いについて

異常状態のときは、使用しない

万一、煙りがでている、変な臭い、異常な音がするなどの異常状態のときは、ACアダプターをコンセントから抜き、バッテリーを子機からはずして販売店へご連絡ください。お客様による修理は危険ですので、絶対にしないでください。

隙間などから内部に金属類を差し込んだりしない

万一、内部に入ったときは、ACアダプターをコンセントから抜き、バッテリーを子機からはずして販売店へご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。

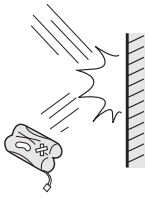


⚠ 注意

ニカドバッテリーの取り扱いについて

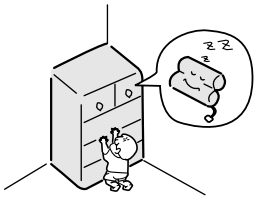
強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない

発熱・破裂・発火の原因となることがあります。

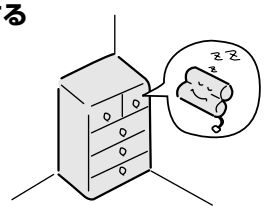


幼児の手の届かない所に保管する

使用する際も、幼児がバッテリーを子機からはずさないように、注意してください。



保管するときは、温度の上がらない乾燥した場所で保管する

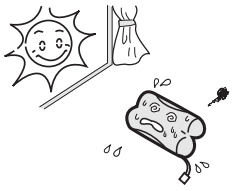


お子様がお使いになるときは、保護者が取り扱いの内容を教える

使用中も、取扱説明書どおりに使用しているかどうか、注意してください。

直射日光の当たる所や、炎天下の車内、火のそばなどの高温の場所に放置しない

電池を漏液させたり、性能や寿命を低下させる原因となります。



バッテリーのプラグやコードを持って、持ち運ばない

安全上のご注意

⚠ 注意

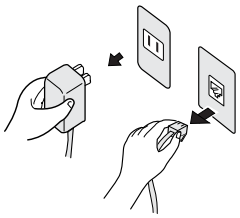
本機の取り扱いについて

アンテナに注意する

誤って目に触れると、けがの原因となります。

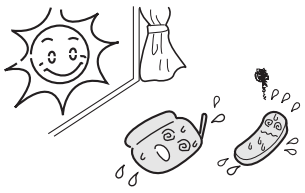
本機を移動させるときは、ACアダプターと電話回線コードを抜く

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



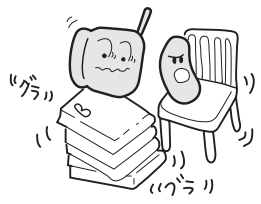
直射日光の当たる所や、炎天下の車内、火のそばなどの高温の場所に放置しない

内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。



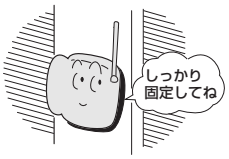
不安定な場所や振動の多い場所に置かない

落ちたり、倒れたりすると、けが・故障の原因となることがあります。万一、本機の一部が破損したときはACアダプターをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。

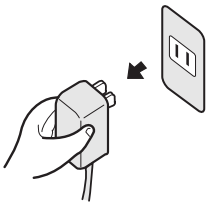


壁に取り付けるときは、必ず当社の別売壁掛け用ネジで、柱など十分に固定できる所に取り付ける

落下すると、けが・故障の原因となることがあります。

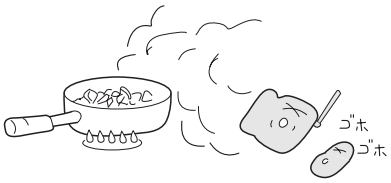


長期間使用しないときは、安全のためACアダプターをコンセントから抜く



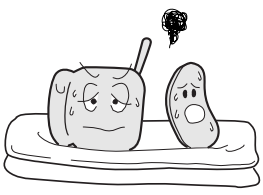
油煙や湯気が当たる場所に置かない

調理台や加湿器のそばなどに置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。



通風孔をふさがない

やわらかい敷物などの上に置いて使用すると、通風孔がふさがれ、内部に熱がこもり、火災・変形の原因となることがあります。



⚠ 注意

本機の取り扱いについて

湿気の多い場所に置かない

火災・感電・故障の原因となることがあります。

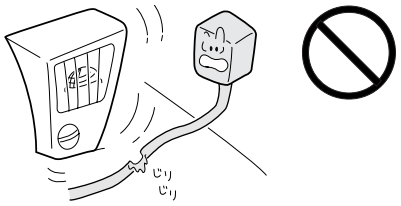
ほこりの多い場所に置かない

火災・感電・故障の原因となることがあります。

ACアダプターの取り扱いについて

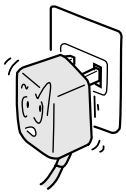
ACアダプターコードを熱器具に近づけない

コードの被覆が溶けて、感電の原因となることがあります。



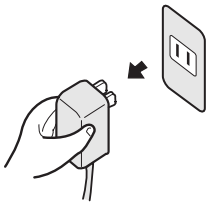
コンセントの差し込みがゆるく、ぐらついているときは、使用しない

火災・感電の原因となることがあります。



ACアダプターを抜くときは、必ずACアダプター本体を持って抜く

コードを引っ張るとコードが傷ついて、火災・感電・故障の原因となることがあります。



ご使用にあたってのお願い：

本機をご使用にあたって、NTTのレンタル電話機が不要となる場合は、NTTへご連絡ください。ご連絡いただいた日をもって、**「機器使用料」は不要**となります。詳しくは、**局番なしの116番（無料）**へお問い合わせください。

使用上のご注意

この電話機を使用できるのは日本国内のみです。
This can't be used outside of Japan.

コードレス電話機の使用範囲について

親機と子機間の電波の届く距離は、周囲の環境によって異なりますが、半径約100mです。
コンクリート壁や金属製の扉などによって、距離が短くなることがあります。
お使いになる前に、使用範囲をお確かめください。

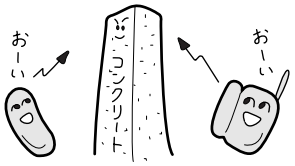
コードレス電話機（親機）を2台以上使用すると…

2台の親機の設置場所が近い場合、同時に 外線ボタン を押すと、通話ができなくなることがあります。また通話中に雑音が入ったり、電話がかかってきても子機の呼び出し音が鳴らないことがありますのでコードレス電話機（親機）を2台以上接続することは、避けてください。

使用場所について

次のようなところでは使用しないでください。

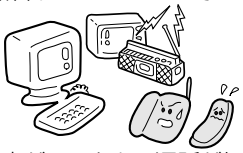
親機と子機間の見通しの悪いところ



※雑音が入ったり、通話が切れることがあります。

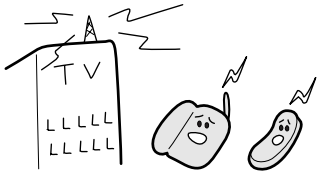
テレビ、ラジオ、OA機器のそば

（磁石やスピーカーのそばなど）



※雑音が入ったり、通話が切れることがあります。

放送局の近く、または電波の強いところ



※誤動作や混信の恐れがあります。

- **放送局の近くでお使いの場合、ラジオ放送などが混信するときは、お買い上げの販売店、または、75・76ページのお客さまご相談窓口にお問い合わせください。**
- **近くを自動車やバイクが通ると、雑音が入ったり、通話が切れることがあります。**
- **蛍光灯やブレーカーの入／切で通話が途切れることがあります。**

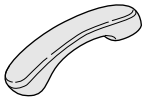
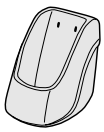
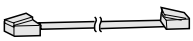
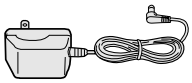
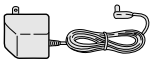
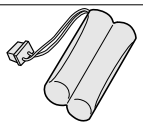
電話回線について

- 本機は、共同電話、地域集団電話、公衆電話には接続できません。
- 電話機の設置台数は、本機、増設ベルを含めて、1回線に最大2台までです。

付属品の確認

親機と付属品がそろっていることを確認してください。

※足りないものがあった場合は、お買い上げの販売店へご連絡ください。

 親機	 **受話器**	 **子機** （TEL-D5:1台） （TEL-DW5:2台）	 **充電器**（TEL-CHA5） （TEL-D5:1台） （TEL-DW5:2台）
 受話器コード（1本） 【661 028 5868】	 **電話回線コード** （約2m）（1本） 【632 861 6060】	イラストとは異なる場合があります  **親機専用ACアダプター** （AD965またはAD965-1）（1個）	イラストとは異なる場合があります  **充電器専用ACアダプター** （AD920またはAD920S） （TEL-D5:1個） （TEL-DW5:2個）
 **バッテリー**（NTL-14） （TEL-D5:1個） （TEL-DW5:2個）	●**取扱説明書**（1冊） 【661 027 1786】		

【 】内、部品コード

▲▼（メニュー）ボタンでできる機能一覧表

※ (機能) か (機能) ・ を押したあとで、▲▼（メニュー）ボタン を押すと、いろいろな機能のON／OFFができます。

（親機）　（子機）

親機

表示部／機能名		参照ページ
F1	呼び出し音量	23
F2	呼び出し音質	25
F3	日時の設定	17
F4	自作着信メロディー	49
F5	マルチ転送	55
F61	リモート・ターン・オン	48
F62	トールセーバー	44
F7	録音時間	39
F8	暗証番号	18
F90	ナンバー・ディスプレイ	59
F91	キャッチホン・ディスプレイ	60
F92	非通知ガード	67
F93	子機てきちゅうコール	64
F0	回線種別	15

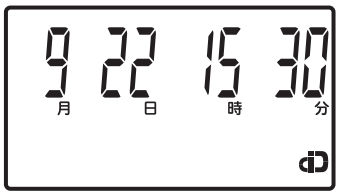
子機

表示部／機能名		参照ページ
F1	呼び出し音量	24
F2	呼び出し音質	25
F3	モーニングコール	53
F4	クイック通話	54
F5	すき・すきコール	66

親機 各部の名前

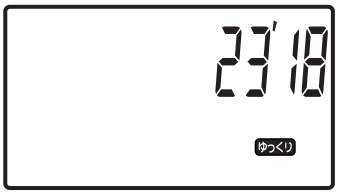
（　）内の数字は、この取扱説明書で説明しているおもなページです。

＜通常＞

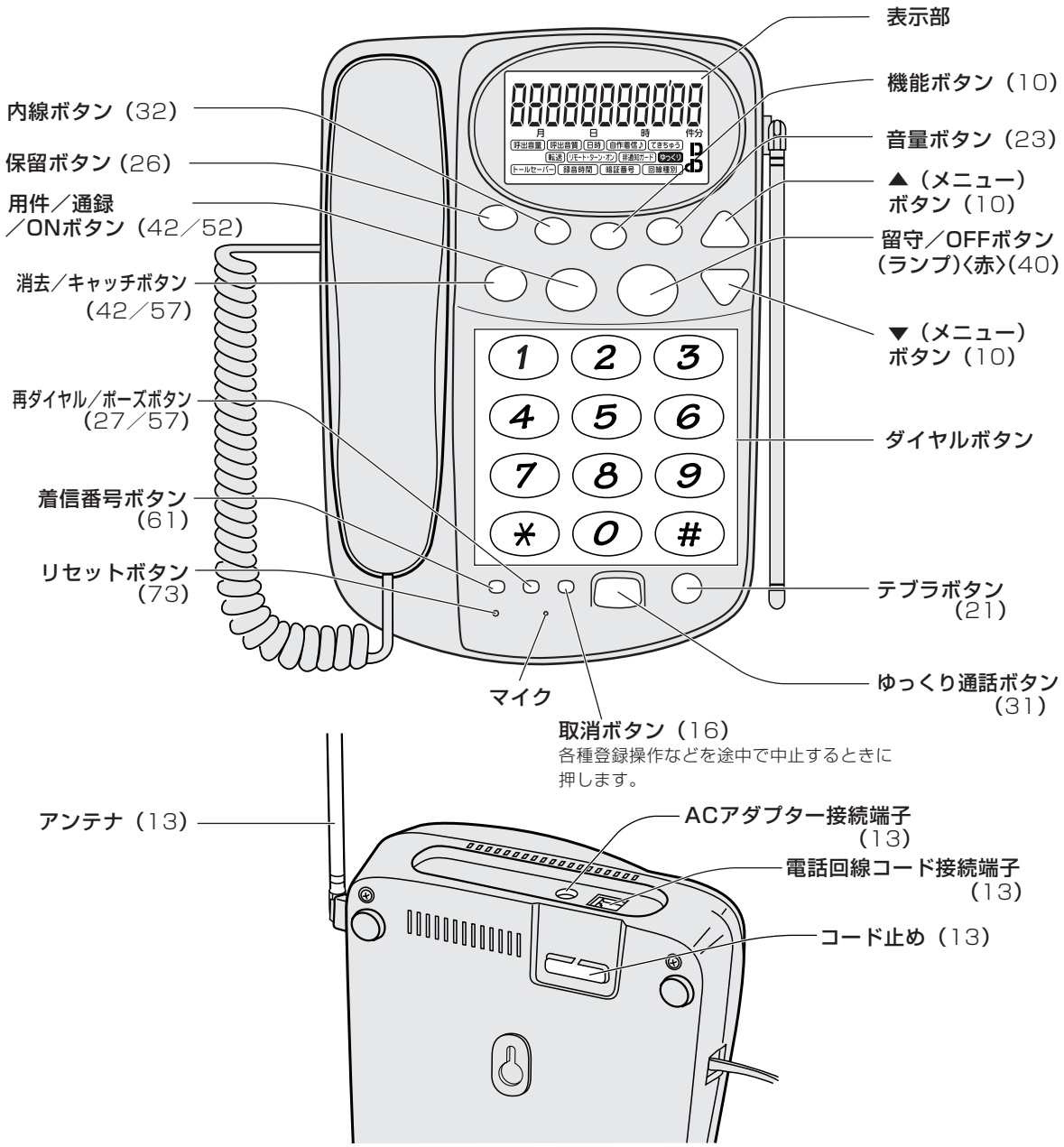


時刻・電話番号内容などを表示します。

＜通話中＞



通話時間を表示します。

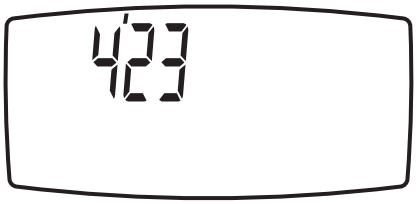


子機 各部の名前

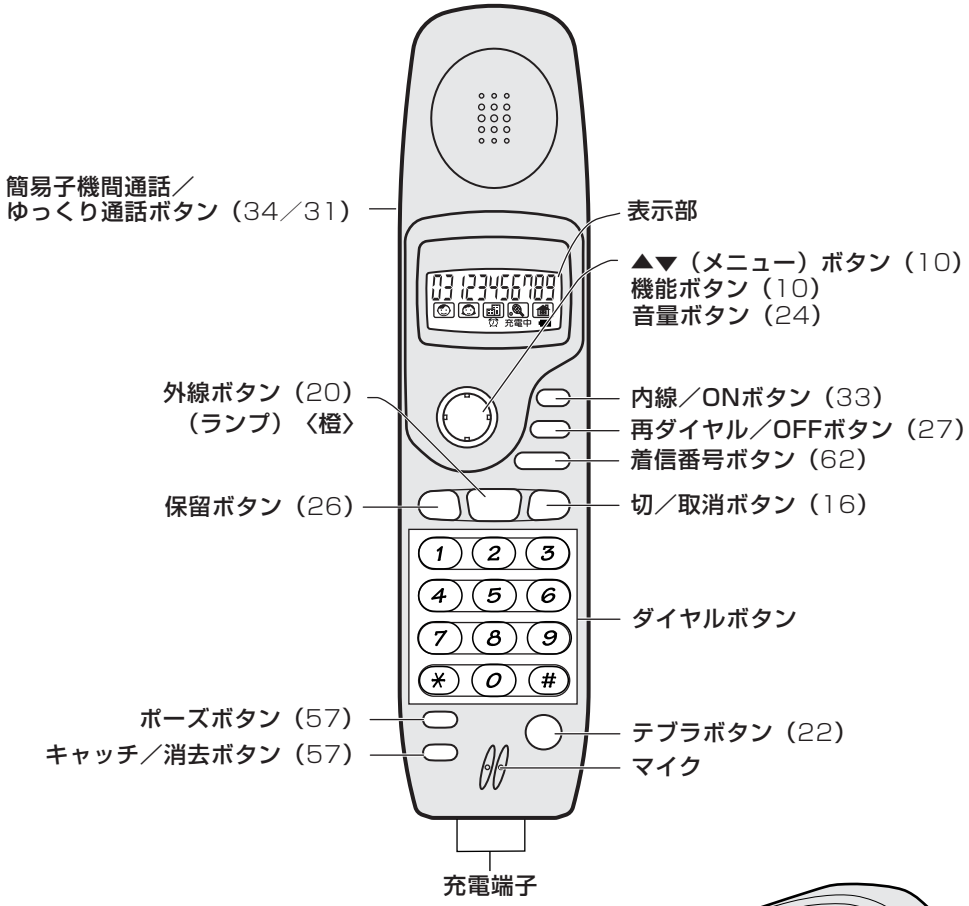
＜通常＞

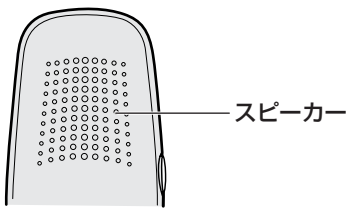
時刻・電話番号などを表示します。

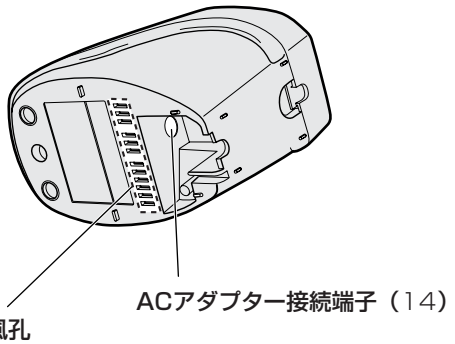
＜通話終了後約5秒間＞



通話時間を表示します。



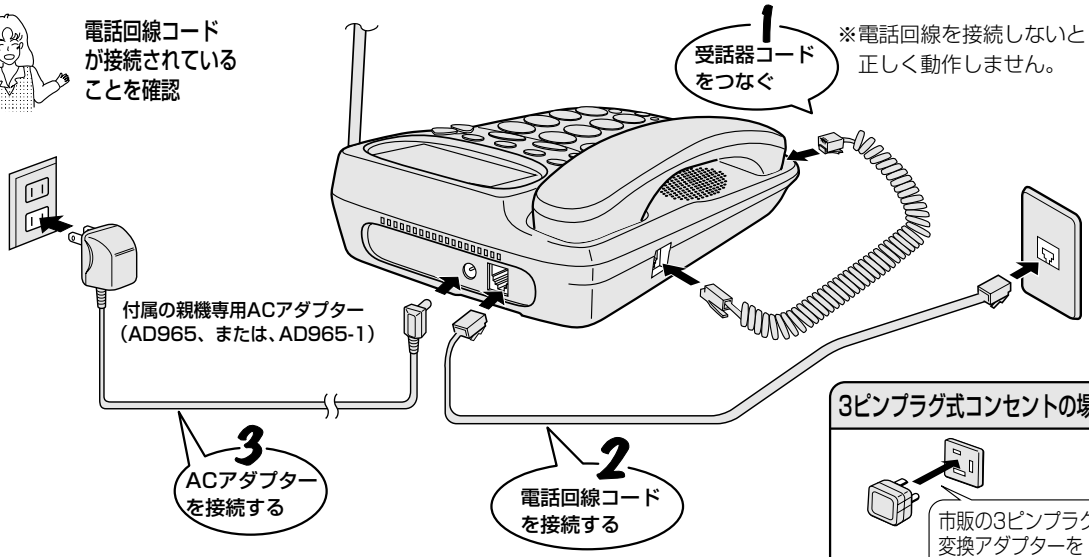




お使いになる前の準備

コードを接続する（“1”～“3”の順に接続してください）

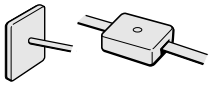
電話回線コードが接続されていることを確認



3ピンプラグ式コンセントの場合

市販の3ピンプラグ変換アダプターをお求めください。

直接配線方式の場合



電話機プレート　ローゼット
最寄りのNTTにご相談ください。

ACアダプターを接続すると…

表示部と 留守OFF が点滅します。

- 電話回線の初期設定を行ないますので約30秒間は使用できません。（初期設定中にACアダプターを抜くと、本機が使えなくなる場合があります。ご注意ください。）
- 表示部の日時が点滅して動き始めます。西暦・日付・時刻を合わせてください。（17ページ）

「電話回線を接続してください」と聞こえたときは

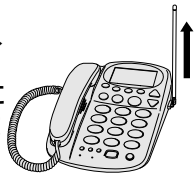
電話回線を接続してください（10回）

聞こえている間に、電話回線コードを接続してください。

接続できなかった場合は、電話回線コードを接続したあとリセットボタン を押してください。（73ページ）

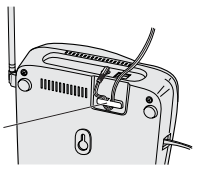
親機のアンテナは

通常は立ててお使いください。
伸縮式ですので子機に雑音が入るときは2段に伸ばしてください。



ACアダプターコードの処理のしかた

コード止めに巻き付ける。



お知らせ

- ACアダプターや、受話器の耳に当たる部分が温かくなりますが、故障ではありません。
- 本機の接続は、モジュラー方式（6極2芯）です。ホームテレホンやビジネスホン（4芯や6芯）から買いかえたときはそのままでは接続できません。そのまま接続すると、故障の原因となります。お買い上げの販売店にお問い合わせください。

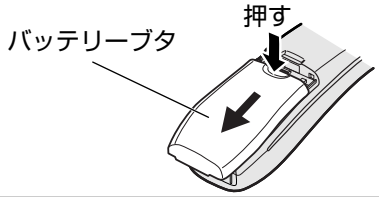
子機 お使いになる前の準備

※お買い上げ時は、バッテリーは入っていません。
一度バッテリーブタを開けてからバッテリーを入れてください。

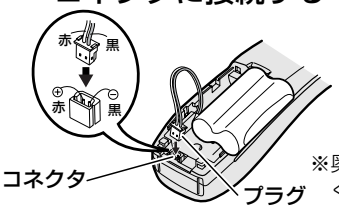
はじめてお使いになるときは
必ず充電してください。

1 バッテリーを入れる

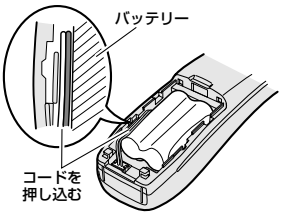
1 バッテリーブタを開ける



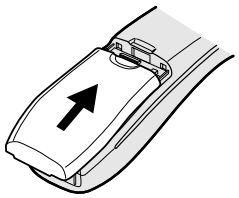
2 バッテリーのプラグを コネクタに接続する



3 バッテリーを入れる

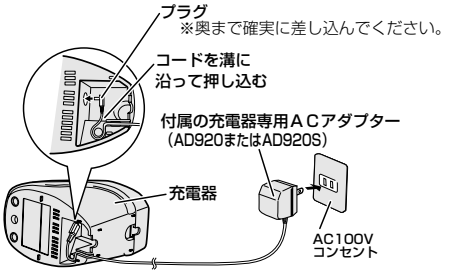


4 バッテリーブタを閉める



2 子機を充電する

1 ACアダプターを接続する



2 子機を充電器に置く

子機は**必ずボタン面を手前に向けて**置いてください。
裏向きでは充電されません。
※約14時間でいっぱいに充電されます。

※いっぱいに充電されても表示は消えません。
そのまま充電を続けても、問題はありません。

子機をお使いのあとは、常に充電器に戻しておくことをおすすめします。

◆使用時間のめやす◆

いっぱいに充電された状態で使用できる時間は

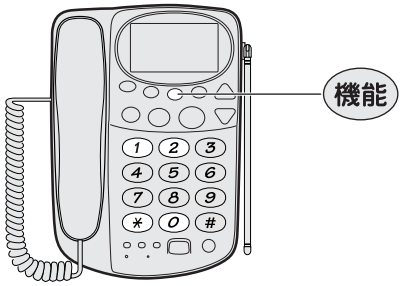
待ち受けのみ	約135時間
連続通話	約8時間

お知らせ

- いっぱいに充電してもすぐに表示部の“▬”が点滅するときは、新しいバッテリーに交換してください。(68ページ)
- 長期間子機を使用しないときは、バッテリーを子機からはずしておくことをおすすめします。
- バッテリーの容量が少ないと、充電器に置いても表示部の“充電中”が10分程度表示されない場合がありますが故障ではありませんので、そのまま充電してください。

電話回線の種類を合わせる

コードを接続すると、使用している電話回線の種類を自動的に選択します。（回線自動設定）
自動設定できなかったときや、電話回線を変更したときは、次の方法で電話回線の種類を合わせてください。



電話がかけられることを確かめる
例）117（時報）
●電話がつながったときは、そのままお使いください。

電話がかけられないときは

親機で合わせます

受話器を置いたままで

1 機能 を押す

2 0 を押す

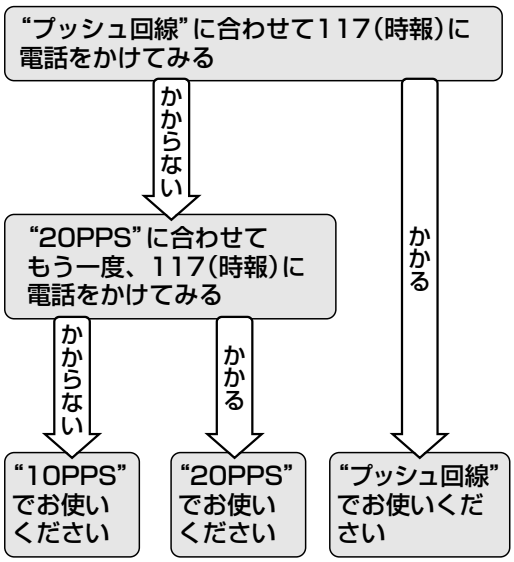
●“回線種別”が点滅します。

3 ダイヤルボタン で電話回線の種類を合わせる

＊ ···· プッシュ回線
1 ···· ダイヤル回線：10PPS
2 ···· ダイヤル回線：20PPS
0 ···· 自動設定

●“ピー”と鳴り、設定されました。
※ 0 を押したときは、“ピー”と鳴ったあとに自動設定を始めます。
もう一度“ピー”と鳴り、電話回線の種類が設定されます。

電話回線の種類を確かめるには



電話回線の種類を変更契約したときは

本機は電話回線の種類を自動的に選択し、記憶します。そのため、別の電話回線に接続したときや電話回線の種類を変更契約されたときに、電話がかけられなくなることがあります。このときは、ご自分で電話回線の種類を合わせてください。

お知らせ

- 117（時報）に電話をかけると電話料金がかかります。
- 電話回線の種類が不明な場合はＮＴＴの支店、営業所にお問い合わせください。
- 本機をファクシミリや構内交換機、ホームテレホンシステム、または、ISDN回線用のTA（ターミナルアダプタ）などに接続してお使いのときや、電話回線によっては“自動設定”に合わせていても正しく選択されないことがあります。
  そのときは、ご自分で合わせてください。
- 10PPSに契約しているときは、自動設定できません。“3”の操作で 1 を押してください。

操作をする前に知っておいていただきたいこと

電話をかける／受けるときは

子機を充電器から取り上げ電話をかけるときは

クイック通話（54ページ）が設定されているとき充電器から取り上げたあと、何も操作をしないでいると約5秒後に 外線 が点滅し、“ピーピ、ピーピ…”と警告音が約10秒間鳴り、電話は切れます。

- 電話をかけるときは、約15秒以内に、 外線 か ダイヤルボタン を押してください。
- クイック通話は“OFF”にすることもできます。（54ページ）

盗聴防止について

子機での通話は電波を使用しているため第三者に盗聴される恐れがあります。
機密を要する重要な通話には親機をお使いになることをおすすめします。

操作ができないときは

- 親機、または、他の子機を使用中に使おうとすると警告音が鳴ります。（子機のみ）

親機を使用中は
“ピピピ”と鳴ります。

他の子機を使用中は
“ピピピピピ”と鳴ります。

- 操作が終わってから、お使いください。

電話がかかってきたとき、子機の呼び出し音は親機より遅れて鳴ります

子機で電話を受けるときは、子機の呼び出し音が鳴り始めてから電話を受けてください。鳴る前に受けると、電話がつながらないことがあります。
そのときは、もう一度 外線 を押してください。

登録／設定（“ON”、“OFF”）／確認／録音をするときは

操作ボタンを押す間隔について

約60秒を過ぎると“ピピピピピ”と鳴ります。
最初からやり直してください。

登録／設定（“ON”、“OFF”）／確認操作を行なうときは

操作終了後、約60秒間表示はそのままです。
表示を早く消したいときや、操作を間違えたときは、親機は 取消 、子機は 取消 切 を押し、最初からやり直してください。

電話番号の入力中に押し間違えたときは

親機は 取消 、子機は 取消 切 を押し、最初から入力し直してください。

録音時間／件数がいっぱいのときは

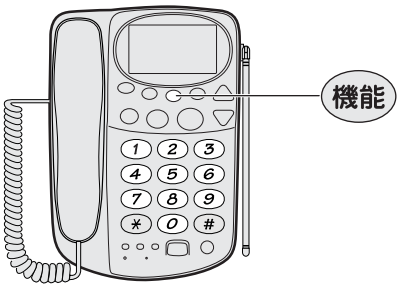
「録音がいっぱいです」／「これ以上録音できません」と聞こえ、録音できません。また、録音中にいっぱいになったときも「録音がいっぱいです」と聞こえ録音を終わります。

西暦・日付・時刻を合わせる

西暦・日付・時刻を合わせておくと、用件を聞くとき（42ページ）、録音された日付と時刻を音声でお知らせします。（タイムスタンプ）

※親機での操作が終わると、設定された時刻が自動的に子機に転送され、子機の表示部に時刻が表示されます。

※親機は日付と時刻、子機は時刻が表示されます。



西暦・日付・時刻を合わせる

受話器を置いたままで

1 機能 を押す

2 3 を押す

- “日時” が点滅します。

3 機能 を押す

- 現在設定されている西暦・日付・時刻が10桁で表示されます。

4 ダイヤルボタン で西暦・日付・時刻を続けて入力する

5 機能 を押す

- “ピー”と鳴り、設定されました。

※時計が動き始めます。

西暦は2桁の数字、月日は4桁の数字、時刻は24時間制の4桁の数字で合わせてください

例）2002年11月8日午後2時3分は…

0 2 1 1 0 8 1 4 0 3

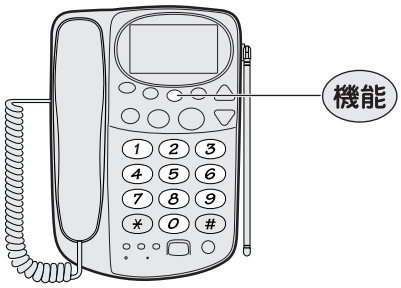
お知らせ

- 西暦・日付・時刻を入力するとき、操作ボタンを押す間隔は約60秒です。時間を過ぎると“ピピピピピ”と鳴ります。最初からやり直してください。

暗証番号を登録する

マルチ転送（55ページ）の設定や、外出先から留守番機能を操作（リモート操作：45ページ）するには暗証番号が必要です。

※暗証番号を登録しないと、マルチ転送やリモート操作はできません。お使いになる前に、必ず暗証番号を登録してください。



暗証番号を登録する

受話器を置いたままで

1 機能 を押す

2 8 を押す

- “暗証番号”が点滅します。

3 機能 を押す

- 現在登録されている暗証番号が表示されます。登録されていない場合は、“ーーーー”と表示されます。

4 ダイヤルボタン で登録したい暗証番号（4桁の数字）を押す

5 機能 を押す

- “ピー”と鳴り、登録されました。

登録した暗証番号の取り消し

1 左記の “1”～“3”の操作をする

2 消去 を押す

- 表示されている暗証番号が点滅します。

3 もう一度 消去 を押す

- “ピー”と鳴り、消去されました。

お知らせ

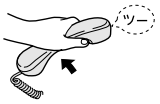
- 暗証番号をかえるには、もう一度、最初から登録操作をしてください。
- 暗証番号の取り消しを行なうと、マルチ転送は“OFF”になります。

電話をかける／受ける

親機で

電話をかける

1 受話器を取り上げる

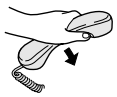


2 電話番号を押す

3 通話をする

通話が終わったら

4 受話器を戻す



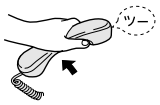
●約5秒後に時刻表示に戻ります。

番号を表示させてから電話をかける

1 電話番号を押す

2 受話器を取り上げる

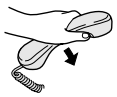
●表示されている電話番号に電話をかけます。



3 通話をする

通話が終わったら

4 受話器を戻す



●約5秒後に時刻表示に戻ります。

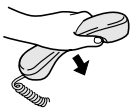
電話を受ける

呼び出し音が鳴ったら

受話器を取り上げ通話をする

通話が終わったら

受話器を戻す



●約5秒後に時刻表示に戻ります。

通話中の相手の声の大きさ（受話音量）、呼び出し音の音質（呼び出し音質）、呼び出し音の大きさ（呼び出し音量）を調節するときは、23～25ページをご覧ください。

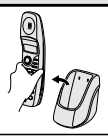
お知らせ

- 通話時間の表示はおおよその目安です。交換機によっては電話をかけたときの通話時間が表示されない場合があります。

子機で

電話をかける

1 充電器から取り上げる
※または、 外線 を押す。



外線 が点灯したら

2 電話番号を押す

3 通話をする

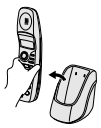
通話が終わったら

4 切 を押す
※または、充電器に戻す。
●約5秒後に時刻表示に戻ります。

番号を表示させてから電話をかける

1 電話番号を押す

2 充電器から取り上げる
※または、 外線 を押す。
●表示されている電話番号に電話をかけます。



3 通話をする

通話が終わったら

4 切 を押す
※または、充電器に戻す。
●約5秒後に時刻表示に戻ります。

電話を受ける

呼び出し音が鳴ったら

充電器から取り上げ通話をする
※または、 外線 を押す。

通話が終わったら

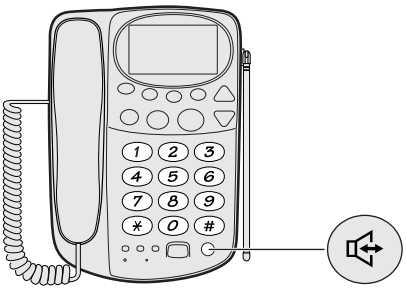
切 を押す
※または、充電器に戻す。
●約5秒後に時刻表示に戻ります。

通話中の相手の声の大きさ（受話音量）、呼び出し音の音質（呼び出し音質）、呼び出し音の大きさ（呼び出し音量）を調節するときは、23～25ページをご覧ください。

お知らせ
- 通話時間の表示はおおよその目安です。交換機によっては電話をかけたときの通話時間が表示されない場合があります。
- ゆっくり通話（31ページ）を設定しているときは、ダイヤルを発信する前、または発信したあとに最大約5秒間ゆっくり通話の設定状態が表示されます。

てぶらで電話をする（テブラ通話）

受話器を置いたまま、てぶらで通話をすることができます。
家族みんなで通話をするときや、両手がふさがっているときなどに便利です。
※通話をするときは、約50cm以内をめやすにお話しください。



親機で

電話をかける

1 電話番号を押す

- 表示部に電話番号が表示されます。

2 (スピーカー) を押す

- 表示されている電話番号に電話をかけます。

3 親機に向かって通話をする

通話が終わったら

4 (スピーカー) を押す

- 約5秒後に時刻表示に戻ります。

電話を受ける

呼び出し音が鳴る

1 (スピーカー) を押す

2 親機に向かって通話をする

通話が終わったら

3 (スピーカー) を押す

- 約5秒後に時刻表示に戻ります。

※ (スピーカー) を押してから、ダイヤルすることもできます。

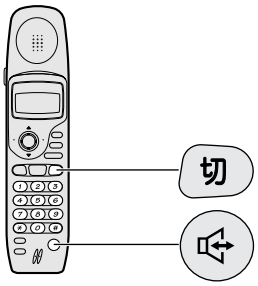
テブラ通話中の相手の声の大きさ（スピーカー音量）を調節するときは
23・24ページをご覧ください。

お知らせ

- 親機でテブラ通話中に受話器を取り上げると、受話器での通話になります。
- 受話器で通話中に、テブラ通話にかえたいときは、(スピーカー) を押したあと、受話器を戻してください。

テブラ通話について

- まわりの音が大きく騒がしいときは、相手の声が聞きとりにくくなります。テブラ通話は静かなところでお話しいただくか、聞き取りにくいときは受話器で通話してください。
- テブラ通話をするときは、相手の話がいったん終わったところで話すと、スムーズな会話ができます。相手の話が終わらないうちに話すと声が途切れて聞こえることがあります。
- テブラ通話中に電話の相手がお待たせメロディーを流したとき、メロディーが聞きとりにくくなることがあります。



子機で

電話をかける

1 電話番号を押す

- 表示部に電話番号が表示されます。

2 (スピーカー) を押す

- 表示されている電話番号に電話をかけます。

3 子機に向かって通話をする

通話が終わったら

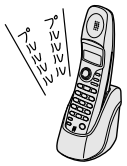
4 切 を押す

※または、充電器に戻す。

- 約5秒後に時刻表示に戻ります。

電話を受ける

呼び出し音が鳴る



1 (スピーカー) を押す

2 子機に向かって通話をする

通話が終わったら

3 切 を押す

※または、充電器に戻す。

- 約5秒後に時刻表示に戻ります。

※ (スピーカー) を押してから、ダイヤルすることもできます。

オンフックモード

テブラ通話で時報や天気予報のサービスを聞いているときなど、スピーカーから聞こえる声が聞きとりにくくなることがあります。相手の声を聞くだけの場合は、下記の操作でオンフックモードを“ON”にすることをおすすめします。(こちらの声は相手に聞こえなくなります。)

親機……テブラ通話中に 留守OFF を2秒以上(“ピピッ”と鳴るまで)押す。

子機……テブラ通話中に (スピーカー) を2秒以上(“ピピッ”と鳴るまで)押す。

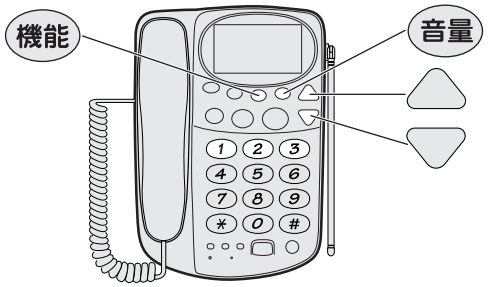
※操作をするたびに、ON／OFFをくり返します。通話を終わると、オンフックモードは“OFF”になります。

お知らせ

- 子機でテブラ通話中に子機を耳に当てた通話にかえたいときは、充電器から取り上げてください。充電器に置いていない状態でテブラ通話をしているときは、 外線 を押してください。
- 子機を耳に当てて通話中にテブラ通話にかえたいときは、 (スピーカー) を押してください。

音量をかえる

外線呼び出し音や内線呼び出し音の音量(呼び出し音量)を別々に設定できます。また、通話中の相手の声の大きさ（受話音量）やスピーカーから聞こえる音量（テブラ通話中の相手の声､留守番機能を操作しているときなど）を設定することもできます。



親機の呼び出し音量をかえる

受話器を置いたままで

1 機能 を押す

2 1 を押す

- “呼出音量”が点滅します。

3 調節したい呼び出し音を
ダイヤルボタン で押す

1 …外線　● 「外線」と聞こえます。
2 …内線　● 「内線」と聞こえます。

4 ダイヤルボタンで音量を選ぶ

1 …切　2 …小　3 …大

- 選んだ呼び出し音量が鳴り、設定されました。

※お買い上げ時は、大 に設定されています。
※呼び出し音量を 切 にしたときは、“ピピッ”と鳴ります。

親機で通話中の相手の声の大きさ(受話音量)をかえる

外線、内線通話中に調節します。

1 通話中に 音量 を押す

2 △ か ▽ を押して
音量を合わせる

- △ を押すたびに、標準 ➡ 大 ➡ 特大
- ▽ を押すたびに、特大➡ 大 ➡ 標準に
かわります。

3 音量 を押す

※お買い上げ時は、標準 に設定されています。

親機のスピーカー音量をかえる

外線、内線のテブラ通話中に調節します。
(留守番機能を操作しているときも調節できます。)

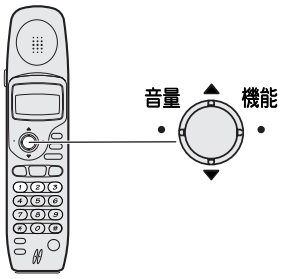
1 通話中に 音量 を押す

2 △ か ▽ を押して
音量を合わせる

- △ を押すたびに、切 ➡ (8段階) 大
- ▽ を押すたびに、大 (8段階) ➡ 切に
かわります。

3 音量 を押す

※お買い上げ時は、最大 より2段階小さい音量に
設定されています。



子機の呼び出し音量をかえる

充電器から取り上げたときは（切）を押したあとで

1 機能・ を押す

2 を押して“F 1”を選ぶ

3 調節したい呼び出し音を
ダイヤルボタン で押す

（1）……外線

（2）……内線

4 ダイヤルボタンで音量を選ぶ

（1）……切

（2）……小

（3）……大

●選んだ呼び出し音量が鳴り、設定されました。

※お買い上げ時は、大 に設定されています。

※呼び出し音量を 切 にしたときは、“ピピッ”と鳴ります。

子機で通話中の相手の声の大きさ（受話音量）をかえる

外線、内線通話中に調節します。

通話中に 音量・ を押す

●押すたびに、標準⇔大 にかわります。

※お買い上げ時は、標準 に設定されています。

子機のスピーカー音量をかえる

外線、内線のテブラ通話中に調節します。

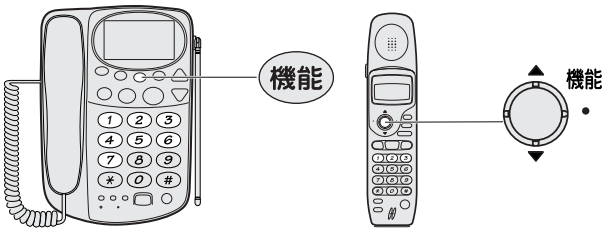
通話中に 音量・ を押す

●押すたびに、 標準⇔大 にかわります。

※お買い上げ時は、標準 に設定されています。

音質をかえる

外線呼び出し音や内線呼び出し音の音質（呼び出し音質）を別々に調節できます。



親機の呼び出し音質をかえる

受話器を置いたままで

1 機能 を押す

2 2 を押す

- “呼出音質” が点滅します。

3 調節したい呼び出し音を ダイヤルボタン で押す

- 1 …外線　● 「外線」と聞こえます。
- 2 …内線　● 「内線」と聞こえます。

4 ダイヤルボタン で音質を選ぶ

＜“3” の操作で外線を選んだとき＞

- 1 …低音
- 2 …標準
- 3 …高音
- 4 …ノクターン
- 5 …乙女の祈り
- 6 …展覧会の絵より「プロムナード」
- 7 …自作着信メロディー

＜“3” の操作で内線を選んだとき＞

- 1 …低音
- 2 …標準
- 3 …高音

- 選んだ呼び出し音質が鳴り、設定されました。

※お買い上げ時は、標準 に設定されています。

子機の呼び出し音質をかえる

充電器から取り上げたときは 切 を押したあとで

1 機能 ・ を押す

2 を押して “F2” を選ぶ

3 調節したい呼び出し音を ダイヤルボタン で押す

- 1 ……外線
- 2 ……内線

4 ダイヤルボタン で音質を選ぶ

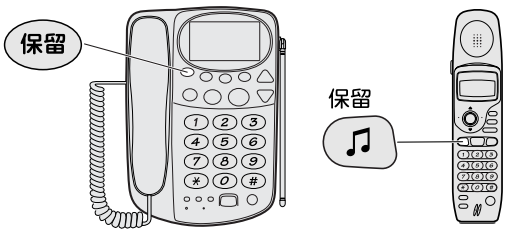
- 1 ……低音
- 2 ……標準
- 3 ……高音

- 選んだ呼び出し音質が鳴り、設定されました。

※お買い上げ時は、標準 に設定されています。

電話の相手に待っていただく（保留）

通話を一時中断して、相手に待っていただくときには、保留にします。
保留中は、相手にお待たせメロディーが流れます。
※曲名：「華麗なる大円舞曲」



親機でお待たせメロディーを流す

1 通話中に 保留 を押す

- メロディーが流れ、お互いの声は聞こえません。

通話に戻すには

2 もう一度 保留 を押す

子機でお待たせメロディーを流す

1 通話中に 保留 を押す

- メロディーが流れ、お互いの声は聞こえません。

通話に戻すには

2 もう一度 保留 を押す

※または、 外線 を押す。

メロディーが流れているとき……

親　機

- **受話器を戻しても電話は切れません。**

このとき、スピーカーからメロディーが聞こえます。
受話器を取り上げると通話に戻ります。

子　機

- **充電器に戻したり、 切 を押しても電話は切れません。**

このとき、親機のスピーカーからメロディーが聞こえます。
充電器に戻したときは、取り上げると通話に戻ります。

切 を押したときは、 外線 を押すと通話に戻ります。

※ 子機を充電器に置いたままテブラ通話をしているときは、充電器から取り上げてもメロディーは止まりません。
通話に戻すには、 保留 を押してください。

お知らせ

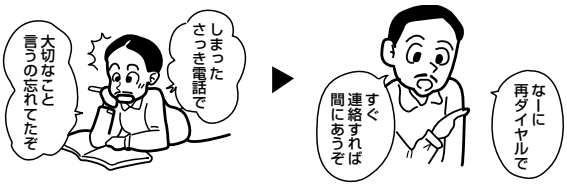
- 親機のスピーカーから約5分間メロディーを流し続けると、自動的に電話が切れます。5分以内に通話に戻してください。
- 親機のスピーカーからメロディーを流しているときに相手が電話を切ると、メロディーが止まり、電話が切れます。

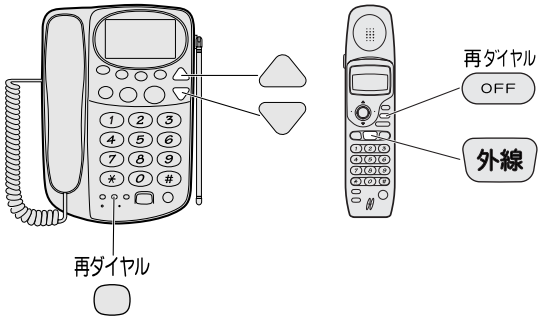
電話をかけ直す（再ダイヤル）

電話をかけ直したいときに簡単な操作でかけることができます。

※親機は最新のものから10件前まで、子機は最後にかけた相手にかけ直すことができます。

※親機と子機は別々の相手にかけ直すことができます。





親機でかけ直す

受話器を置いたままで

1 再ダイヤル を押す

- 最後にかけた電話番号が表示されます。

2 △ か ▽ でかけ直したい電話番号を選ぶ

3 受話器を取り上げる

- 表示させた電話番号に電話をかけます。

※受話器を取り上げてから相手先を表示させたときは、 を押すと、表示させた電話番号に電話をかけます。

メモ

- 親機に記憶されている電話番号（発信番号履歴）を1件ずつ消去することができます。

1. 上記の操作の“**1**”～“**2**”をする
2. 消去 を押す
3. 表示されている電話番号が点滅したら、もう一度 消去 を押す
   - “ピー”と鳴り、消去されました。

   ※誤って 消去 を押したときは、電話番号が点滅している間に 取消 を押すと消えません。

子機でかけ直す

充電器から取り上げたときは 切 を押したあとで

1 再ダイヤル OFF を押す

- 最後にかけた電話番号が表示されます。

2 外線 を押す

※または、充電器から取り上げるか を押す。

- 表示させた電話番号に電話をかけます。

※充電器から取り上げるか、 外線 を押してから 再ダイヤル OFF を押してかけ直すこともできます。

お知らせ

- 再ダイヤルできる電話番号は、最大16桁です。
- 通話中にダイヤルボタンを押すと、再ダイヤルをするとき一緒にダイヤルされ、間違った相手にかかることがあります。
- 親機の発信番号履歴は、10件を超えると古い順に消去されます。

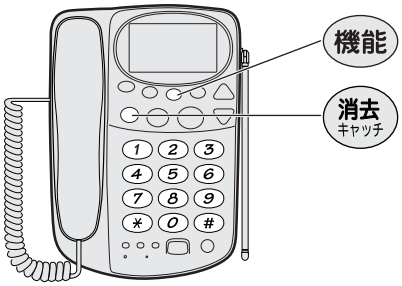
親機に電話番号登録する

よくかける電話番号をあらかじめ電話番号登録しておくと簡単な操作で呼び出して、電話をかけることができます。

電話番号は、0から9のダイヤルボタンに割り当てられ登録されます。

※10件の電話番号を登録することができます。

※登録操作の“3”で 機能 を押したあと、それぞれの相手に異なる呼び出し音やメロディーを選ぶことができます。
（すき・すきコール：66ページ）



電話番号登録する

受話器を置いたままで

1 登録したい ダイヤルボタン を2秒以上押す

- 電話番号が表示された場合は、別のダイヤルボタンに登録するか、消去してから登録してください。

※または、△か▽を押して“----------”を表示させる。

2 登録したい電話番号を市外局番から押す

※最大16桁登録できます。

3 機能 を押す

- “ピー”と鳴り、登録されました。

登録した電話番号を消去する

受話器を置いたままで

1 消去したい電話番号が登録されているダイヤルボタン を2秒以上押す

※または、△か▽を押して消去したい電話番号を表示させる。

2 消去 キャッチ を押す

3 表示されている電話番号が点滅したら、もう一度 消去 キャッチ を押す

- “ピー”と鳴り、消去されました。

※誤って 消去 キャッチ を押したときは、電話番号が点滅している間に 取消 を押すと消えません。

電話番号登録した相手に電話をかけるには、30ページをご覧ください。

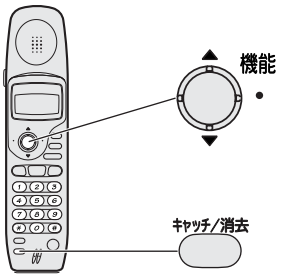
お知らせ

- ＊、＃、 ポーズ も1回につき1桁と数えます。表示部には［H］、［ロ］、［P］と表示されます。
- すでに登録してある電話番号を修正したいときは、一度電話番号を消去したあとで、登録してください。
- △か▽で表示させる場合、ダイヤルボタンに表示されている回数、▽を押し直してください。
  0を表示させる場合は、△を1回押してください。△を押すと、逆順に表示されます。

子機に電話番号登録する

よくかける電話番号をあらかじめ電話番号登録しておくと簡単な操作で呼び出して、電話をかけることができます。
※20件の電話番号を登録することができます。

※登録操作の“3”で機能・を押したあと、それぞれの相手に異なる呼び出し音を選ぶためのキャラクターを設定することができます。
（キャラクターコール：65ページ）



電話番号登録する

充電器から取り上げたときは（切）を押したあとで

1 ◯で“----------”を表示させる

2 登録したい電話番号を市外局番から押す
※最大16桁登録できます。

3 機能・を押す
- “ピー”と鳴り、登録されました。

登録した電話番号を消去する

充電器から取り上げたときは（切）を押したあとで

1 ◯で消去したい電話番号を表示させる

2 キャッチ/消去を押す

3 表示されている電話番号が点滅したら、もう一度キャッチ/消去を押す
- “ピー”と鳴り、消去されました。

※誤ってキャッチ/消去を押したときは、電話番号が点滅している間に取消（切）を押すと消えません。

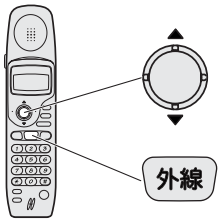
電話番号登録した相手に電話をかけるには、30ページをご覧ください。

お知らせ

- （＊）、（#）、ポーズも1回につき1桁と数えます。表示部には［H］、［ロ］、［P］と表示されます。
- すでに登録されているときに、上書きすることはできません。電話番号を消去したあとで、登録してください。

電話番号登録した相手に電話をかける

電話番号登録した相手に、簡単に電話をかけることができます。



親機で電話をかける

受話器を置いたままで

1 かけたい相手の電話番号が登録されている ダイヤルボタン を2秒以上押す

※または、△か▽を押してかけたい電話番号を表示させる。

2 受話器を取り上げる

●表示されている電話番号に電話をかけます。

子機で電話をかける

充電器から取り上げたときは 切 を押したあとで

1 ◯でかけたい相手の電話番号を表示させる

2 外線 を押す

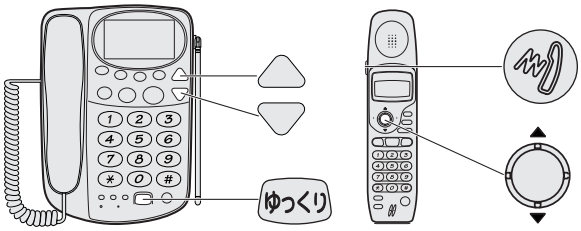
※または、充電器から取り上げるか を押す。

●表示されている電話番号にかけます。

ゆっくり通話を設定する

相手が早口で話しても、ゆっくりとした早さで聞き取ることができます。

※速度は2段階に調節できます。“ゆっくり2”は“ゆっくり1”より、さらにゆっくり聞き取れます。
※親機と子機は別々の速度に設定することができます。
※お買い上げ時は“OFF”（通常の早さ）に設定されています。



親機で聞こえる早さをかえる

●通話中に設定することもできます。

1 ゆっくり を押す

2 △ か ▽ で速度をかえる

- ▽ を押すたびに
  OFF➡ゆっくり1（- ｜ -）➡ゆっくり2（- ｜｜ -）
- △ を押すたびに
  ゆっくり2（- ｜｜ -）➡ゆっくり1（- ｜ -）➡OFFにかわります。

3 ゆっくり を押す

- “- ｜ -”か“- ｜｜ -”を選ぶと、“ゆっくり”が点灯します。

子機で聞こえる早さをかえる

●通話中に設定することもできます。

1 を押す

2 で速度をかえる

- ▽ を押すたびに
  OFF➡ゆっくり1（- ｜ -）➡ゆっくり2（- ｜｜ -）
- △ を押すたびに
  ゆっくり2（- ｜｜ -）➡ゆっくり1（- ｜ -）➡OFFにかわります。

3 を押す

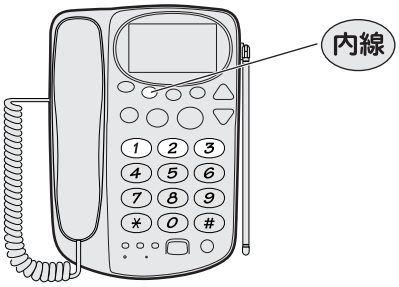
ゆっくり通話を設定しているときは相手の話す早さによって聞き取りにくくなることがあります。

お知らせ

- テブラ通話や通話録音中のゆっくり通話はできません。
- 周りの音が大きく騒がしいときや、電話回線の状態が悪いときは、相手につながるまで受話器や子機から雑音が大きく聞こえる場合があります。
- ゆっくり通話を始めてすぐや相手が一方的に話し続けているときなど、自分の声が反復して聞こえることがありますがある程度会話を繰り返すことで違和感なくゆっくり通話がご利用いただけるようになります。
- 子機のゆっくり通話を設定しているときは、ダイヤルを発信する前、または発信したあとに最大約5秒間ゆっくり通話の設定状態が子機の表示部に表示されます。

親機と子機で通話をする（内線通話）

次ページへつづく→



親機から子機を呼び出す

受話器を置いたままで

1 内線 を押す

2 呼び出したい子機の番号を押す

1 を押すと……子機1を

2 を押すと……子機2を

3 を押すと……子機3を　　呼び出します。

※呼び出しを途中で中止するには、内線 を押す。

子機を呼び出す

3 相手の声が聞こえたら受話器を取り上げ通話をする

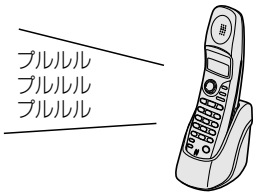
※呼び出している間に受話器を取り上げて相手を待つこともできます。

通話が終わったら

4 受話器を戻す

子機が呼び出されたときは

最大約20秒間呼び出します。



応答するには

- 約20秒以内に充電器から取り上げるか 内線 ON を押してください。

内線通話中に電話がかかってきたときは

内線通話は自動的に終了し、受話器を戻すと親機と子機から呼び出し音が聞こえます。

親機で電話を受けるには：

- 再び受話器を取り上げる

子機で電話を受けるには：

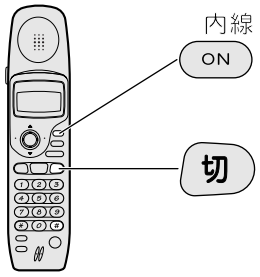
- 外線 を押す

※または、充電器から取り上げる。

お知らせ

- 子機でテブラ通話中（内線通話中）に、耳に当てた通話にかえるには、充電器から取り上げてください。子機を充電器に置いていないときは、耳に当てた通話にかえることはできません。

親機と子機で通話をする（内線通話）



子機から親機を呼び出す

充電器から取り上げたときは（切）を押したあとで

1 内線（ON）を押す

2 （#）を押す

※呼び出しを途中で中止するには、（切）を押す。

親機を呼び出す

3 相手の声が聞こえたら子機に向かって通話をする

※子機を充電器に置いていないときは、耳に当てて通話をします。

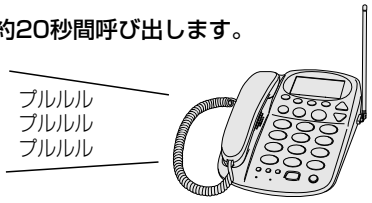
通話が終わったら

4 （切）を押す

※または、充電器に戻す。

親機が呼び出されたときは

最大約20秒間呼び出します。



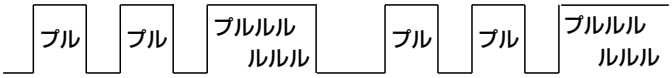
応答するには

- 約20秒以内に受話器を取り上げてください。

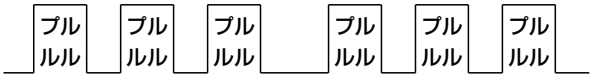
呼び出し音について

電話がかかってきたときの呼び出し音

簡易子機間通話のときの呼び出し音



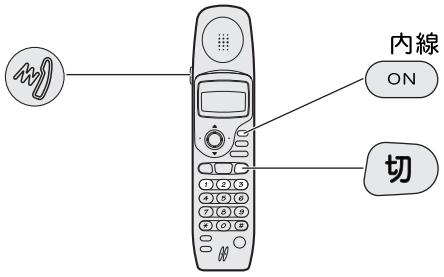
内線通話／保留転送のときの呼び出し音



子機と他の子機で通話をする（簡易子機間通話:トランシーバー方式）

トランシーバー感覚（話すときはボタンを押して／聞くときはボタンを離して）で子機どうしで通話をすることができます。
（TEL-D5は子機増設時）

※子機を耳に当てなくても、相手の声は、背面のスピーカーから聞こえます。



子機から他の子機を呼び出す（簡易子機間通話：トランシーバー方式）

充電器から取り上げたときは 切 を押したあとで

1 内線 ON を押す

2 子機番号を押す

1 を押すと……子機1を
2 を押すと……子機2を
3 を押すと……子機3を　　呼び出します。

※呼び出しを途中で中止するには、内線 ON を押す。
※呼び出し音が鳴り始めるまでに多少時間がかかります。

3 呼び出し音が止まったら
を押したままで
“ピピッ”と鳴ったら
相手に用件を話す

- 相手の話を聞くときは、を離してください。

※相手が話している間は、こちらから話しかけることはできません。

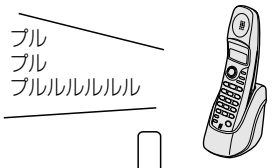
通話が終わったら

4 切 を押す

※または、充電器に戻す。

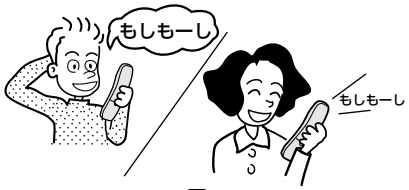
他の子機が呼び出されたときは

最大約20秒間呼び出します。



充電器から取り上げる

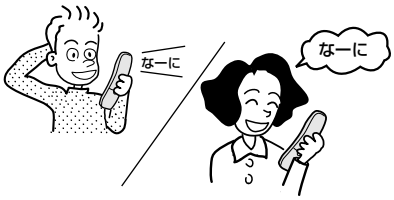
※または、内線 ON を押す。



相手の話が終わると“ピピポ”と鳴ります。

こちらから話すときは、を押したままで“ピピッ”と鳴ったら話す。

※相手の話が終わって“ピピポ”と鳴ったところでを押すと、スムーズな会話ができます。



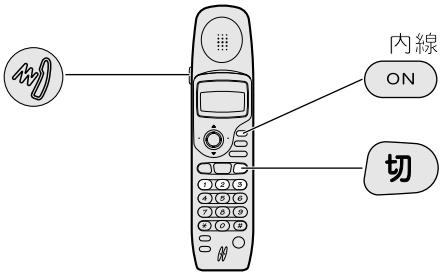
お知らせ

- 子機間通話中に電話がかかってきたときは、子機間通話は自動的に終了し、外線の呼び出し音が聞こえます。

外からかかってきた電話をまわす（子機間転送）

外からかかってきた電話を子機どうしでまわすとき
通話をしてまわすことができます。
（TEL-D5は子機増設時）

※子機を耳に当てなくても、相手の声は、背面のスピーカーから聞こえます。



子機から他の子機にまわす（子機間転送）

1 通話中に 内線 ON を押す

- 電話の相手にお待たせメロディーが流れます。

2 子機番号を押す

1 を押すと……子機1を
2 を押すと……子機2を
3 を押すと……子機3を　　呼び出します。

※呼び出しを途中で中止するには、外線 を押す。
※20秒間呼び出してもつながらないときは
呼び出しを中止し、通話の相手に戻ります。

3 呼び出し音が止まったら
を押したままで
“ピピッ”と鳴ったら
電話をまわすことを伝える

- 相手の話を聞くときは、を離してください。

※ 外線 を押すと電話の相手に戻ります。

電話をまわすときは

4 切 を押す

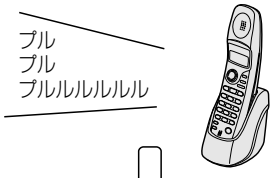
※または、充電器に戻す。

- 他の子機が外線につながります。

※電話をまわさないときは、外線 を押すと電話の相手に戻ります。

他の子機が呼び出されたときは

最大約20秒間呼び出します。



充電器から取り上げる

※または、内線 ON を押す。

相手の話が終わると“ピピポ”と鳴ります。

こちらから話すときは、を押したままで“ピピッ”と鳴ったら話す。

相手が電話を切ると、他の子機が外線につながります。（テブラ通話）

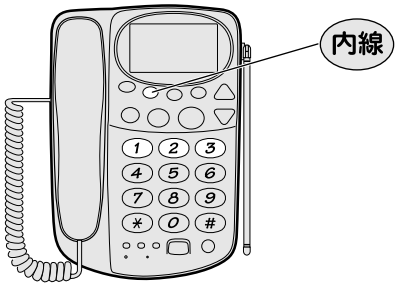
※ナンバー・ディスプレイ契約時は、表示部に相手の電話番号が表示されます。

※耳に当てた通話にかえたいときは 外線 を押す。

外からかかってきた電話をまわす（保留転送）

次ページへつづく→

外からかかってきた電話を親機や子機に
まわすことができます。



親機から子機にまわす

1 通話中に 内線 を押す

- 電話の相手にお待たせメロディーが流れます。

2 呼び出したい子機の番号を押す

1 を押すと……子機1を
2 を押すと……子機2を
3 を押すと……子機3を　　呼び出します。

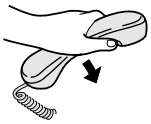
※呼び出しを途中で中止するには、内線 を押す。

※20秒間呼び出してもつながらないときは
自動的に通話の相手に戻ります。

子機を呼び出す

3 つながったら電話を
まわすことを伝える

通話が終わったら



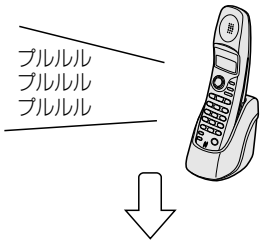
4 受話器を戻す

- お待たせメロディーが止まり、子機で通話ができます。

※ 内線 を押すと、電話の相手に戻ります。

子機が呼び出されたときは

最大約20秒間呼び出します。



応答するには

- 約20秒以内に充電器から取り上げるか
内線 ON を押してください。

こんなまわし方もあります

自分一人で子機にまわすことができます

1 通話中に 保留 を押す

- 電話の相手にお待たせメロディーが流れます。

2 受話器を戻す

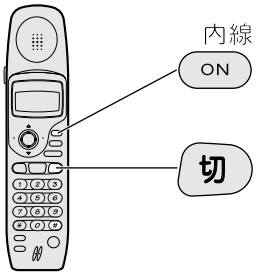
- スピーカーからお待たせメロディーが聞こえます。

3 子機のところへ行き、充電器から取り上げる

※または、 外線 を押す。

- お待たせメロディーが止まり、子機で通話ができます。

外からかかってきた電話をまわす（保留転送）



子機から親機にまわす

1 通話中に 内線 ON を押す

- 外線 が点滅し、電話の相手にお待たせメロディーが流れます。

2 # を押す

※呼び出しを途中で中止するには、外線を押す。
※20秒間呼び出してもつながらないときは自動的に通話の相手に戻ります。

親機を呼び出す

3 つながったら電話をまわすことを伝える

通話が終わったら

4 切 を押す

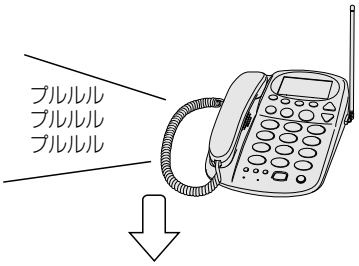
※または、充電器に戻す。

- お待たせメロディーが止まり、親機で通話ができます。

※ 外線 を押すと、電話の相手に戻ります。

親機が呼び出されたときは

最大約20秒間呼び出します。



応答するには

- 約20秒以内に受話器を取り上げてください。

こんなまわし方もあります

自分一人で親機にまわすことができます

1 通話中に 保留 ♫ を押す

- 外線 が点滅し、電話の相手にお待たせメロディーが流れます。

2 充電器に戻す

※または、切 を押す。

- 外線 が消灯し、親機のスピーカーからお待たせメロディーが聞こえます。

3 親機のところへ行き、受話器を取り上げる

- お待たせメロディーが止まり、親機で通話ができます。

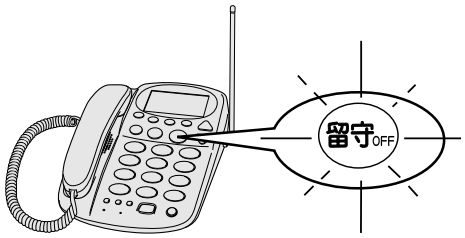
※子機のところへ行き、充電器から取り上げるか外線 を押して電話にでることもできます。

留守番電話のしくみ

1 留守録にしておくと…

（40ページ）

2 用件が録音されると



（留守ボタン 点滅）

3 帰宅したときに聞くことができます

（42ページ）

用件3件です。用件1
田村です。今日の3時に
うかがいます。8月14日
午後1時30分です。
ピー

- 外出先から聞くこともできます。（46ページ）

録音がいっぱいになると

相手の用件を録音中に録音がいっぱいになったときは「録音がいっぱいです」と聞こえ、電話は自動的に切れます。
応答メッセージは“応答専用”の固定応答メッセージにかわります。
相手の用件は録音できません。
※再び用件を録音するには、いらない録音内容を消してください。（41・42・46ページ）

留守中にはこんなことをしています

1 電話がかかると、呼び出し音が5回鳴り、つながります

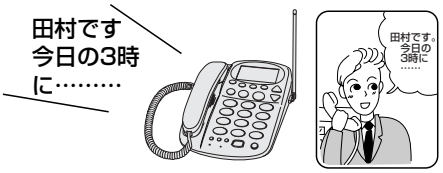
- 用件が録音されたときや、“応答専用”のときは2回でつながります。

※つながるまでの呼び出し音の鳴る回数をかえるには44ページ。

2 応答メッセージを流します

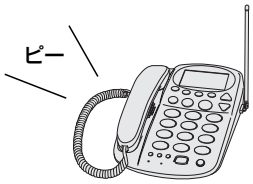
※応答メッセージを選ぶには、40ページ。
※自分で応答メッセージをつくりたいときは、41ページ。

3 相手の用件を録音します



- 用件を録音できる時間をかえることができます。“応答専用”のときは録音しません。（39ページ）

4 相手が電話を切ると数秒後に録音を終了します



- タイムスタンプで録音された日付と時刻がわかります。（17ページ）

留守録の設定をする前に

録音できる時間は

最大約11分録音できます。
（用件／通話録音／自作応答メッセージ（3種類）の合計録音時間）

※音楽などは録音しないでください。
雑音が入ったり、音質が悪くなります。
※件数がいっぱいになると、録音時間いっぱいまで録音できません。

録音できる件数は

- 用件／通話録音／自作応答メッセージ（3種類）
合計……最大50件
- 用件と通話録音の合計件数が親機の表示部に表示されます。

※録音されていないときは、件数は表示されません。
※録音がいっぱいになると、件数いっぱいまで録音できません。

録音量の表示について

用件／通話録音／自作応答メッセージの録音量の残量を表示します。
留守録を設定するときや通話録音、自作応答メッセージの録音中
“E”～“F”の間に9コの □ に分かれて表示されます。

録音時間が残りわずかになると、左端の“□”が点滅します。
録音時間がいっぱいになると、“E”が点滅します。

録音時間を合わせます

相手の用件を録音する1件あたりの時間を3種類にかえることができます。
通常はオートでの使用をおすすめします。
※お買い上げ時はオートに設定されています。

応答専用（0_SEC）：相手の用件は録音しません。

- 応答メッセージを流し終わると、自動的に電話を切ります。

オート（Auto）：最大約5分間録音できます。

- 相手が電話を切るか、録音が約5分を過ぎると、自動的に録音を終了します。
- 約10秒間、相手が何も話さなかったときは自動的に録音を終了します。

※電話回線の状態や、周囲の雑音または、構内交換機やホームテレホンシステムに接続してお使いのときなど正しく録音されなかったり、終了しない場合があります。そのときは、30秒に設定してお使いください。

30秒（30_SEC）：約30秒間録音します。

- 相手が何も話さなかったり、約30秒以内に相手が電話を切っても、約30秒間録音します。
- 録音が約30秒を過ぎると、自動的に録音を終了して電話を切ります。

録音時間をかえる

受話器を置いたままで

1 機能 を押す

2 7 を押す
- “録音時間”が点滅します。

3 ダイヤルボタンで録音時間を選ぶ
1……応答専用：0_SEC
2……オート：Auto
3……30秒：30_SEC
- “ピー”と鳴り、設定されました。

留守録の設定

あらかじめ録音されている固定応答メッセージを使えば、すぐに留守録に設定できます。
※自分で応答メッセージをつくりたいときは、41ページをご覧ください。

留守録に設定する

受話器を置いたままで

留守OFF を押す

- 留守OFF が点灯し、応答メッセージを再生します。

お知らせ

- 留守録に設定していないときでも、呼び出し音が20回鳴ると自動的に電話がつながり、“応答専用”の固定応答メッセージが流れます。相手の用件は録音しませんが電話の相手には通話料金がかかります。この動作を防ぐには、48ページの操作でリモート・ターン・オンを“OFF”にしてください。

留守録を解除する

留守OFF を押す

- 留守OFF が消灯します。

◆応答メッセージを再生後 こんな声が聞こえたら◆

- 「録音時間、残りわずかです」
  ……残りの録音できる時間が約1分以内のとき
- 「録音がいっぱいです」
  ……録音が約11分いっぱいに録音されているとき
- 「これ以上録音できません」
  ……すでに50件録音されているとき
- 「応答専用です」
  ……録音時間が“応答専用”のとき

応答メッセージを選ぶ

41ページで作った自作応答メッセージ（3種類）と、あらかじめ録音されている固定応答メッセージの中から選びます。

留守OFF を押し、応答メッセージを再生中に 9 を押す。

次の応答メッセージにかわります。（1つ前の応答メッセージにかえたいときは、7 を押す）

※選んだ応答メッセージを再生し、留守録に設定されます。

※自作応答メッセージが録音されていないときは、固定応答メッセージの女性⇔男性の順にかわります。

順序

※自作3 ➡ 自作2 ➡ 自作1 ➡ ※固定（女性） ➡ 固定（男性）

※固定：あらかじめ録音されている応答メッセージ
※自作：自分で録音した応答メッセージ

◆固定応答メッセージについて◆

相手の用件を録音するとき（録音用）

「ただ今出かけております。“ピー”と鳴りましたらご用件をお話しください。」

- 39ページの操作で録音時間を“オート”か“30秒”にしたとき。

相手の用件は録音しないとき（応答専用）

「ただ今出かけております。また、お電話ください。」

- 39ページの操作で録音時間を“応答専用”にしたとき。

※録音がいっぱいになったときも、自動的にこの応答メッセージに切りかわります。

応答メッセージをつくる（自作応答メッセージ）

あらかじめ録音されている応答メッセージ（固定応答メッセージ）以外に、自分で録音した応答メッセージ（自作応答メッセージ）でも対応できます。

自作応答メッセージを録音します

受話器を置いたままで

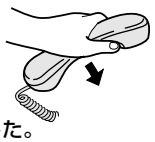
1 留守OFF を2秒以上押す

“ピピッ”と鳴ったら

2 受話器を取り上げ「録音をどうぞ」“ピーピー”と聞こえたら応答メッセージを話す
（最大約11分）

話し終わったら

3 受話器を戻す



- ガイドが聞こえ、録音されました。

※別の応答メッセージを録音するときは、もう一度同じ操作をしてください。
最大3種類の応答メッセージが録音できます。

自作応答メッセージを確認する

留守OFF を押す

- 応答メッセージを再生し、留守録に設定されます。

※留守録に設定したくないときは、応答メッセージの再生終了後、もう一度 留守OFF を押す。

※応答メッセージを選ぶには40ページをご覧ください。

すべての自作応答メッセージを消す（全消去）

消去キャッチ を押したまま 留守OFF を押す

留守OFF が点滅したら、消去キャッチ を押す

- ガイドが聞こえ、すべての自作応答メッセージが消去されました。

※誤って 消去キャッチ を押したときは、留守OFF が点滅している間に 取消 を押すと、消えません。

自作応答メッセージを1件ずつ消す（部分消去）

消去したい応答メッセージの再生中に

消去キャッチ を押す。留守OFF が点滅したら

もう一度 消去キャッチ を押す

- 自作応答メッセージが消去され、次の応答メッセージが再生されます。

※誤って 消去キャッチ を押したときは、留守OFF が点滅している間に 取消 を押すと、消えません。

◆自作応答メッセージ例◆

相手の用件を録音するとき（録音用）

例）「ただ今外出しています“ピー”と鳴りましたらご用件をどうぞ。」

- 39ページの操作で、録音時間を“**オート**”か“**30秒**”にするときは、このような応答メッセージを録音してください。

相手の用件は録音しないとき（応答専用）

例）「ただ今出かけております。3時頃戻りますので、またお電話ください。」

- 39ページの操作で、録音時間を“**応答専用**”にするときは、このような応答メッセージを録音してください。

お知らせ

- 録音中に間違えたときは、間違えた応答メッセージを消してから録音し直してください。
- 自作応答メッセージで録音がいっぱいになったときも、自動的に“応答専用”のメッセージに切りかわります。

帰宅後、用件を聞く／消す（再生／消去）

留守録設定中に新しく用件（通話録音）が録音されると 留守OFF が点滅します。

留守録を解除するか、用件を再生すると、留守OFF の点滅は消えます。

用件の有無を確認したいときは、用件ON 通録▶ を押してください。

用件を聞く（再生）

用件ON 通録▶ を押す

- 録音件数が聞こえたあと、用件を再生します。再生後、録音された日付と時刻が聞こえます。

※ナンバー・ディスプレイ契約時は、表示部に相手の電話番号が表示されます。

再生中

用件を再生中に…

- 遅く聞くには（低速再生）…… 4 を押す
- 早く聞くには（高速再生）…… 6 を押す
  （押すたびに速さがかわります。）
- 通常の速さに戻すには …… 5 を押す
- 次の用件に飛びこすには …… 9 を押す
- 聞いている用件の最初から聞くには …… 7 を押す
- １つ前の用件に飛びこすには …… 「用件○」と聞こえている間に 7 を押す
- 再生を止めるには …… 用件ON 通録▶ を押す

すべての用件を消す（全消去）

消去キャッチ を押したまま 用件ON 通録▶ を押す

録音残量が表示されたら、もう一度

消去キャッチ を押す

- ガイドが聞こえ、すべての用件が消去されます。

※誤って 消去キャッチ を押したときは、録音残量が表示されている間に 取消 を押すと、消えません。

用件を1件ずつ消す（部分消去）

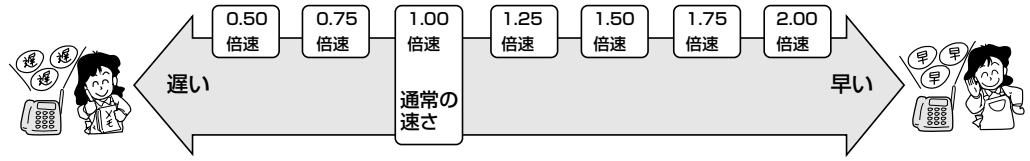
消したい用件の再生中に 消去キャッチ を2回押す

- 消去されたあと、次の用件が再生されます。

※誤って 消去キャッチ を押したときは、2回目の 消去キャッチ を押す前に 取消 を押すと、消えません。

再生速度の調節（低速再生・高速再生）

用件の再生速度を調節することができます。（7段階）
用件を再生中に 4 を押すたびに1段階遅くなり、 6 を押すたびに1段階早くなります。
低速再生中、または、高速再生中に 5 を押すと、通常の速さに戻ります。



お知らせ

- 通話録音（52ページ）の録音内容も用件と一緒に再生／消去されます。
- 用件の再生操作をしたとき録音されていなければ「録音されていません」と聞こえます。
- 外出先から用件を再生／消去することもできます。（46ページ）

応用機能（居留守）

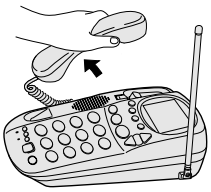
居留守機能を使う　－親機のみ－

◆留守録に設定しているとき◆

相手の声を確かめてから電話に出ることができます。

受話器を取り上げると通話ができます。

●録音は止まります。



※電話に出たくないときは、そのままにしておくと用件を録音したあと、電話が切れます。

◆留守録に設定していないとき◆

呼び出し音が鳴っている間でも、留守録に設定することができます。

※ナンバー・ディスプレイ契約時は、相手の電話番号を確認してから留守録に設定することができます。（59ページ）

呼び出し音が鳴っている間に、留守OFF を押す

●応答メッセージが流れます。

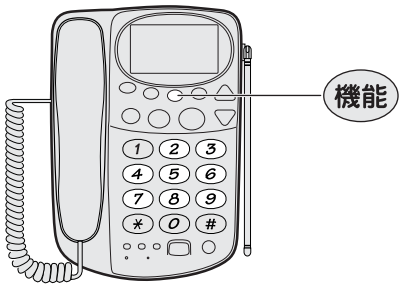
※応答メッセージの再生中に 7 か 9 を押すと、応答メッセージが選べます。

また、応答メッセージの再生中に 留守OFF を押して、再生を止めることもできます。

留守録が応答するまでの呼び出し音の鳴る回数をかえる（トールセーバー）

外出先から自宅に電話をかけたときの留守録が応答するまでの呼び出し音の鳴る回数で、用件が録音されているかどうかを確認することができます。

※お買い上げ時は、用件が録音されているときは2回で電話がつながり、録音されていないときは5回の呼び出し音が鳴って電話がつながるように設定されています。
呼び出し音が3回鳴ってもつながらないときは、用件が録音されていません。このとき、すぐに電話を切れば電話料金の節約になります。



親機で呼び出し音の鳴る回数を登録します

受話器を置いたままで

1 機能 を押す

2 6、2 を押す

●“トールセーバー”が点滅します。

3 用件が録音されていないときの呼び出し回数（2～9）を押す

例）5：5回呼び出します。

4 用件が録音されているときの呼び出し回数（2～9）を押す

例）2：2回呼び出します。

※間違った入力をした場合は“5”の操作をすると“ピピピピピ”と聞こえます。
もう一度“3”の操作からやり直してください。

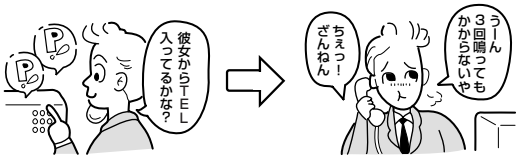
5 機能 を押す

●“ピー”と鳴り、登録されました。

外出先から用件の有無を確かめるには（トールセーバー）

自宅に電話をかけ、つながるまで（応答メッセージが聞こえるまで）の呼び出し音の鳴る回数で用件の有無がわかります。

- 用件が録音されていれば …… 2回でつながります
- 用件が録音されていないときは … 5回でつながります



※呼び出し音が3回聞こえてもつながらないときはすぐに電話を切れば、電話料金が節約できます。

※電話回線の状態により、外出先の電話機で聞こえる呼び出し音の鳴る回数や、本機で聞こえる回数が登録した回数と異なる場合があります。

トールセーバーを利用するときは

“3”で押す数字を“4”で押す数字より大きくしてください。

3回以上あけることを、おすすめします。

例）

“3”で7を押す：7回呼び出します

“4”で4を押す：4回呼び出します

お知らせ

- 呼び出し音の鳴る回数をかえるには、もう一度最初から登録してください。
- “応答専用”のときは、“4”で押した呼び出し回数でつながります。

外出先からできること（リモート操作一覧表）

外出先から自宅に電話をかけて、録音された用件を聞いたり、外出先から留守録に設定することができます。
また、マルチ転送（55ページ）のON／OFFをすることもできます。
※暗証番号が登録されていないとリモート操作はできません。（18ページ）

リモートをするための基本操作

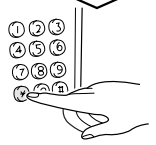
プッシュホンかプッシュ（トーン）信号の出る電話機から電話をかけます

1 自宅に電話をかける

※プッシュ（トーン）信号に切りかえる電話機のときは電話番号を押してから“2”の操作の前に切りかえてください。

応答メッセージが聞こえたら

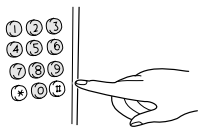
2 ✳ を押す



※応答メッセージが止まらないときは、もう一度 ✳ を押してください。

「暗証番号をどうぞ」と聞こえたら

3 暗証番号（4桁）を押す



※間違った暗証番号を押したときは4桁押し終わると“ピピピピピ”「もう一度暗証番号をどうぞ」と聞こえます。正しい暗証番号を押し直してください。
- 3回間違えると「リモートを終わります」と聞こえ、電話は切れます。

ガイドについて

暗証番号を押したあと、次のような声が聞こえます。

- 「用件○件です」
  …… 用件が録音されているとき
- 「用件は録音されていません」
  …… 用件が録音されていないとき
- 「録音がいっぱいです」
  …… 録音がいっぱいになっているとき

リモート操作一覧表

基本操作が終わり、「リモートをどうぞ」と聞こえたら

4

			参照ページ
用件	聞く	＃（用件のみ）	46
	聞く	1、＃（用件、タイムスタンプと、ナンバー・ディスプレイを契約しているときは、相手の電話番号）	
	消す（部分消去）	再生中 ＃ ➡ 0、0	46
	消す（全消去）	再生後 0、0	
再生速度	遅い	再生中 4	46
	早い	再生中 6	
	通常	再生中 5	
飛びこし再生	⏮	再生中 7	46
	⏭	再生中 9	
マルチ転送	ON	6、＃	47
	OFF	6、0、0	
留守録	設定	電話をかける ➡ ✳ ➡ 暗証番号を押す	47
	解除	✳、0 ※もう一度設定するときは ✳、1	

※ボタンを押す間隔は約10秒以内です。
※操作が終わり、「リモートをどうぞ」と聞こえたら引き続き他のリモート操作を行なうことができます。何も操作をしなければ約10秒後に、“ピピピピピ”「リモートを終わります」と聞こえ、電話は切れます。

お知らせ

- 暗証番号を押し「リモートをどうぞ」と聞こえたあと、約5秒間何も操作をしないでいると、自動的に用件を再生します。
- プッシュ（トーン）信号が出る電話機でも機種（トーン信号が短い機種）によっては操作ができないことがあります。
- 1、＃ を押して用件を聞くとき、ナンバー・ディスプレイを契約していないと、電話番号を聞くことはできません。
- 間違ったリモート操作ボタンを押したときは“ピピピピピ”「もう一度リモートをどうぞ」と聞こえます。10回間違えると“ピピピピピ”「リモートを終わります」と聞こえ、電話は切れます。

外出先から用件を聞く／消す

外出先から用件を聞く（再生）

プッシュホンかプッシュ（トーン）信号の出る電話機から電話をかけます

1 自宅に電話をかける

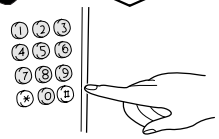
応答メッセージが聞こえたら

2 ✳ を押す

※応答メッセージが止まらないときは、もう一度 ✳ を押してください。

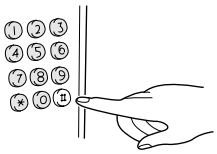
「暗証番号をどうぞ」と聞こえたら

3 暗証番号（4桁）を押す



「リモートをどうぞ」と聞こえたら

4 ①、# の順に押す



※用件のみ再生するときは # を押す。

●録音件数が聞こえたあと用件を再生します。

「リモートをどうぞ」と聞こえたら

引き続き、他の操作をしなければ電話を切る

再生中

用件を再生中に…

- 遅く聞くには（低速再生）… 4 を押す
- 早く聞くには（高速再生）… 6 を押す
  （押すたびに速さがかわります。詳しくは42ページ）
- 通常の速さに戻すには…… 5 を押す
- 次の用件に飛びこすには …… 9 を押す
- 聞いている用件の最初から聞くには …… 7 を押す
- １つ前の用件に飛びこすには …… 「用件○」と聞こえている間に 7 を押す

すべての用件を消す（全消去）

用件を再生後、「用件の消去は 0 、0 です」
「リモートをどうぞ」と聞こえたら
0 、0 を押す

●ガイドが聞こえ、すべての用件が消えます。

用件を１件ずつ消す（部分消去）

消したい用件の再生中に
を押し、「消去は 0 、0 です」
「リモートをどうぞ」と聞こえたら
0 、0 を押す

●ガイドが聞こえ、消去されたあと、次の用件を再生します。

外出先から留守録を設定する

外出先から留守録を設定する

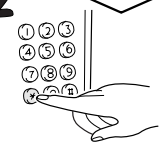
プッシュホンかプッシュ（トーン）信号の出る電話機から電話をかけます

1 自宅に電話をかける

●20回呼び出し音が鳴ると“応答専用”の固定応答メッセージが流れます。

応答メッセージが聞こえたら

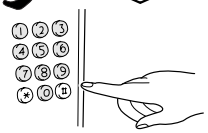
2 ⑧ を押す



※応答メッセージが止まらないときは、もう一度 ⑧ を押してください。

「暗証番号をどうぞ」と聞こえたら

3 暗証番号（4桁）を押す



●応答メッセージを再生し留守録に設定されます。

「リモートをどうぞ」と聞こえたら

引き続き、他の操作をしなければ電話を切る

再生中

応答メッセージを再生中に…

- 次の応答メッセージに飛びこすには …… ⑨ を押す
- 1つ前の応答メッセージに飛びこすには …… ⑦ を押す

留守録を解除する

45ページの“基本操作”か“1つのリモート操作”が終わり「リモートをどうぞ」と聞こえたら

⑧、⓪ を押す

●ガイドが聞こえ、解除されます。

※再び、留守録を設定するには ⑧、① を押す

呼び出し音が20回鳴ると電話がつながるため、知らない方に無駄な通話料金を使わせてしまいます。リモート・ターン・オン（48ページ）を“OFF”にすると呼び出し音が何回鳴ってもつながりませんが、外出先から留守録に設定できなくなります。

外出先からマルチ転送の“ON／OFF”をする

45ページの“基本操作”か“1つのリモート操作”が終わり「リモートをどうぞ」と聞こえたら

※マルチ転送については55ページをご覧ください。

1 ⑥、# の順に押す

●ガイドが聞こえ、“ON”になります。

“OFF”にするときは ⑥、⓪、⓪ の順に押す

●ガイドが聞こえ、“OFF”になります。

2 引き続き、他の操作をしなければ、電話を切る

マルチ転送を“ON”にできないとき

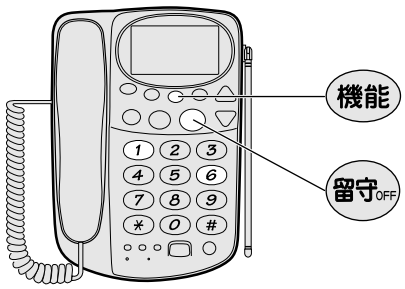
転送先の電話番号を登録していないと、マルチ転送を“ON”にすることはできません。
“ピピピピピ”「番号が登録されていません」と聞こえます。
※リモート操作では登録できません。

お知らせ

●留守録を設定したときや、マルチ転送を“ON”にしたとき、「録音がいっぱいです」または「応答専用です」と聞こえたときは、設定はされますが相手の用件は録音できません。「録音がいっぱいです」と聞こえたときはいらない用件を消してください。「応答専用です」と聞こえたときは、録音時間が“応答専用”になっています。リモート操作では切りかえることはできません。

自動的につながらないようにする（リモート・ターン・オン）

留守録に設定されていなくても、呼び出し音が20回鳴ると自動的に電話がつながり、応答メッセージが流れます。
このとき、電話の相手には通話料金がかかります。
自動的につながらないようにするには、下記の操作で“OFF”にしてください。
※お買い上げ時は、自動的につながるよう“ON”に設定されています。



親機で操作します

受話器を置いたままで

1 機能 を押す

2 6 、 1 を押す

- “リモート・ターン・オン” が点滅します。

3 留守OFF を押す

- “ピー”と鳴り、“OFF”になりました。
  “リモート・ターン・オン” が消灯します。

再び、“ON”にする

左記の操作の“1”～“2”をしたあと、用件ON 通録 を押す。

- “ピー”と鳴り、“ON”になりました。
  “リモート・ターン・オン” が点灯します。（留守録解除時のみ）

お知らせ

- リモート・ターン・オンを“OFF”にすると、呼び出し音が何回鳴ってもつながりません。
  留守録に設定されていない場合は、外出先からのリモート操作はできません。

着信音のメロディーを自分で作る

電話がかかってきたときの呼び出し音を自分で作曲することができます。
1曲の最大音数は128音、曲のテンポは8段階まで設定できます。
※自作着信メロディーを登録すると、自動的に親機の呼び出し音質が登録したメロディーに変更されます。
※登録できるのは、1曲のみです。
※すでに自作着信メロディーが登録されているときは、新しく自作着信メロディーを登録することはできません。消去（51ページ）してから登録してください。

親機で自作メロディーを作る

受話器を置いたままで

1 機能 を押す

2 4 を押す

- “自作着信♪” が点滅します。

3 機能 を押す

4 △ か ▽ で曲のテンポを選ぶ

- △を押すと早く、▽を押すと遅くなります。

※お買い上げ時は、テンポ6に設定されています。

テンポ1：♩=60　テンポ5：♩=100
テンポ2：♩=70　テンポ6：♩=120
テンポ3：♩=80　テンポ7：♩=140
テンポ4：♩=90　テンポ8：♩=160

5 機能 を押す

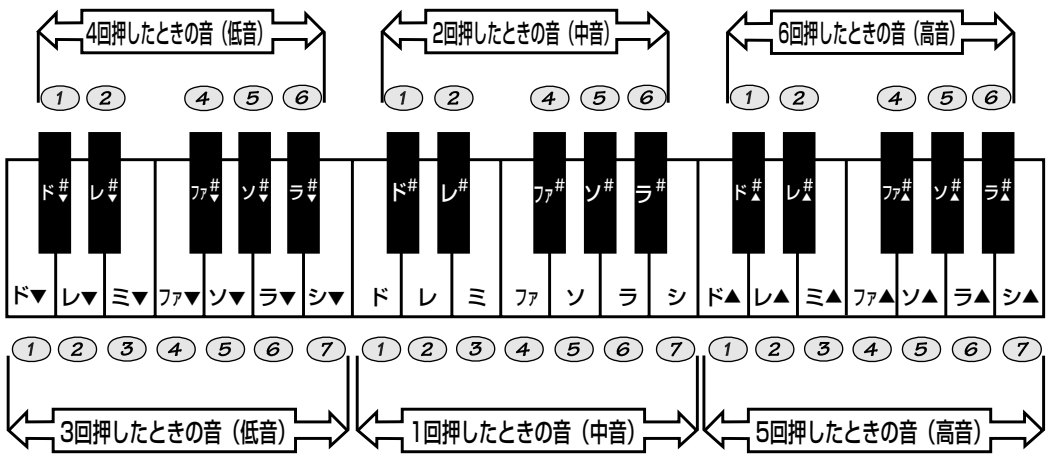
6 メロディーを入力する

※入力のしかたは50ページをご覧ください。

7 機能 を押す

- “ピー”と鳴り、自作着信メロディーが登録されました。
  登録した自作着信メロディーが流れます。

鍵盤による音階範囲と、入力ボタンの割り当て



※ミ▼、シ▼、は2回押す

※ミ▲、シ▲、は3回押す

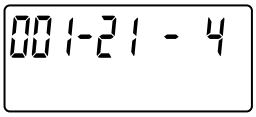
（自作着信メロディー）

次ページへつづく→

メロディーの入力のしかた

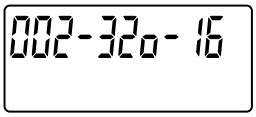
“ド（4分音符）・レ♯▲（16分音符）・レ▼（付点8分音符）・8分休符”を入力する場合

1 49ページの“**6**”の操作で、(1)を1回押す



- 中音の4分音符“ド”が入力されます。

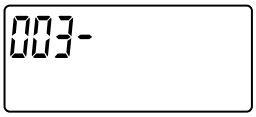
2 (2)を6回、(＊)を2回押す



- 高音の16分音符“レ♯▲”が入力されます。

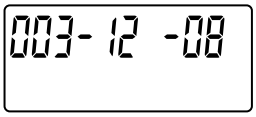
※(＊)のかわりに、(#)を3回か(8)を2回、または、(9)を8回押しても同じ長さの音符が入力できます。

3 ▽か(用件 通録)を押す



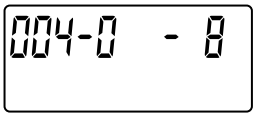
- 高音の16分音符“レ♯▲”を確定します。
- 同じボタンを使って次の音を入力するときは、▽か(用件 通録)を押して確定してから入力します。

4 (2)を3回、(9)を4回押す



- 低音の付点8分音符“レ▼”が入力されます。

5 (0)を1回、(＊)を1回押す



- 8分休符が入力されます。

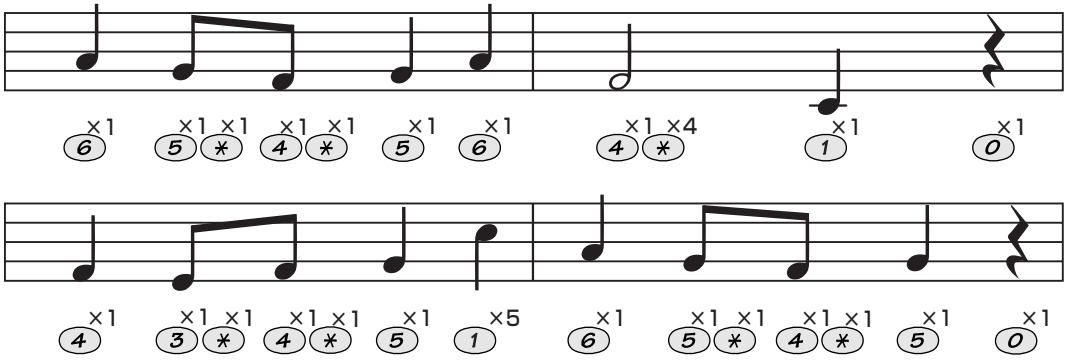
◆メロディーの入力例◆

※実際にメロディーを入力してみましょう！

<紅葉（もみじ）>

♩=120

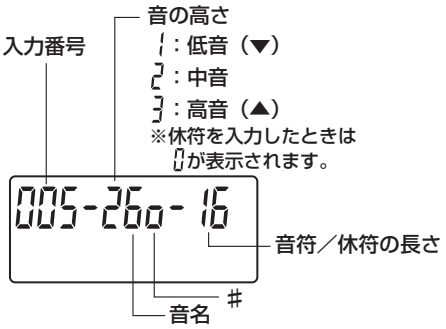
※ 49ページの“**4**”で“テンポ6”に合わせてください。



着信音のメロディーを自分で作る（自作着信メロディー）

ボタン	押した回数（音の高さ・#）					
	1回	2回	3回	4回	5回	6回
1	ド	ド#	ド▼	ド#▼	ド▲	ド#▲
2	レ	レ#	レ▼	レ#▼	レ▲	レ#▲
3	ミ	ミ▼	ミ▲			
4	ファ	ファ#	ファ▼	ファ#▼	ファ▲	ファ#▲
5	ソ	ソ#	ソ▼	ソ#▼	ソ▲	ソ#▲
6	ラ	ラ#	ラ▼	ラ#▼	ラ▲	ラ#▲
7	シ	シ▼	シ▲			
0	休　符					

表示部のみかた



ボタン	押した回数（音符／休符の長さ）									
	押さない場合	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回
＊	4分（4）	8分（8）	16分（16）	全（1）	2分（2）					
#	4分（4）	2分（2）	全（1）	16分（16）	8分（8）					
8	4分（4）	8分（8）	16分（16）	全（1）	2分（2）	付点4分（04）	付点8分（08）	付点2分（02）	4分3連（43）	8分3連（83）
9	4分（4）	8分3連（83）	4分3連（43）	付点2分（02）	付点8分（08）	付点4分（04）	2分（2）	全（1）	16分（16）	8分（8）

※（　）内は、入力したときに表示される数字です。

登録したメロディーの再生・編集／消去する

受話器を置いたままで

1 機能 を押す

2 4 を押す

●“自作着信♪”が点滅します。

再生する

3 機能 を3回押す

●メロディーが流れます。

編集／消去する

テンポをかえる

3 機能 を押す

4 △ か ▽ でテンポを選ぶ

5 機能 を2回押す

●メロディーが流れます。

消去する

3 消去 を2秒以上押す

●“ピー”と鳴り、消去されました。

メロディーを修正する

3 機能 を2回押す

4 △ か ▽ で修正したい音符／休符を選ぶ

5 消去 を押す

●音符（休符）が削除されます。

6 メロディーを入力する

●入力のしかたは50ページをご覧ください。

7 機能 を押す

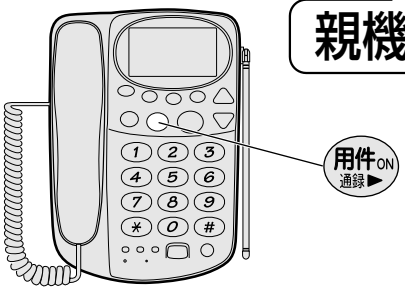
●修正したメロディーが流れます。

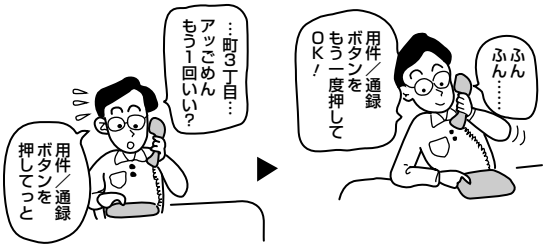
通話を録音する（通話録音）

通話内容をメモ替わりに録音することができます。

※テブラ通話中に通話録音をすることはできません。

親機のみ





通話を録音する

1 通話中に 用件 ON 通録▶ を2秒以上押す

- 録音を始めます。（最大約11分）
  録音残量が表示されます。

2 もう一度、 用件 ON 通録▶ を押す

- 録音を終わります。

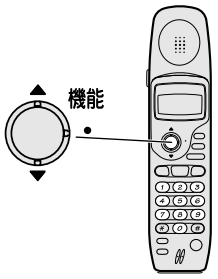
録音した通話は留守中に録音された用件の1つと同じです。用件を聞いたり、消したいときは42ページの「帰宅後、用件を聞く／消す」をご覧ください。

お知らせ

- 通話録音中は、受話音量の調節はできません。
- ゆっくり通話中は通話録音できません。ゆっくり通話を “OFF” にしてください。

子機のモーニングコールを使う

設定時刻になると、“ピピピピ” と鳴り、目覚まし時計として使えます。
（毎日同じ時刻に働きます。）
※お買い上げ時は、“OFF 7：00” に設定されています。



子機で設定します

充電器から取り上げたときは（切）を押したあとで

1 機能・ を押す

2 で “F3” を選ぶ

3 ダイヤルボタンで設定したい時刻を押す

4 機能・ を押す

- “ピー” と鳴り、時刻が設定されました。

時刻は必ず、24時間制の4桁で設定してください。

例）午前6時30分は 0 6 3 0
午後1時30分は 1 3 3 0
午前0時は 0 0 0 0

モーニングコールのON／OFFをする

1 機能・ を押す

2 で “F3” を選ぶ

3 ONにするとき

内線 (ON) を押す

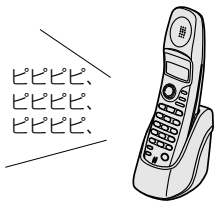
- “ピー” と鳴り、“ON” になりました。
  表示部の “⏰” が点灯します。

OFFにするとき

(OFF) を押す

- “ピー” と鳴り、“OFF” になりました。
  表示部の “⏰” が消灯します。

設定時刻になると



- 約1分間鳴りつづけます。（スピーカー音量の設定に関係なく、一番大きい音量でお知らせします。）

※途中で中止するときは、（切）を押す。

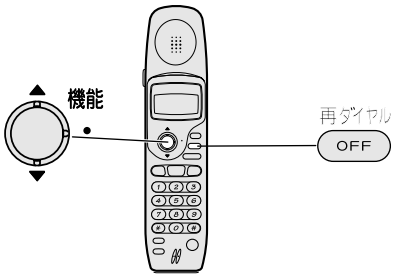
お知らせ

- 設定時刻をかえるには、もう一度、最初からやり直してください。

クイック通話の“ON／OFF”をする

充電器から取り上げても、外線 を押すまでつながらないように設定できます。

※お買い上げ時は、充電器から取り上げるとつながるように設定されています。（クイック通話ON）



クイック通話を“OFF”にする

充電器から取り上げたときは 切 を押したあとで

1 機能 を押す

2 で“F4”を選ぶ

3 再ダイヤル OFF を押す

- “ピー”と鳴り、“OFF”になりました。

クイック通話を“ON”にすると…

- 充電器から取り上げると、外線につながります。

クイック通話を“OFF”にすると…

- 外線 を押すまでつながりません。

再び、“ON”にする

上記の“1”～“2”の操作をしたあと

内線 ON を押す

- “ピー”と鳴り、“ON”になりました。

マルチ転送を使う

外出する前にマルチ転送を “ON” にしておくと、留守録に用件が録音されるたびに外出先の電話機を呼び出します。そのあと、外出先からリモート操作で用件を聞くことができます。

※外出先の電話機の電話番号を合計5か所登録でき、リモート操作で用件を聞くまで、5か所の転送先を順に呼び出します。

※リモート操作は、プッシュ（トーン）信号が出せる電話機で行なってください。

※暗証番号が登録されていないと、マルチ転送の設定はできません。（18ページ）

マルチ転送とは...

お出かけ前に外出先の電話番号や携帯電話の番号を登録して、マルチ転送を “ON” にします。（最大5か所）

例えば…

外出中に、留守番電話にメッセージが録音されました。

約10秒後

転送番号1に登録した携帯電話を呼び出します。

携帯電話

つながらなかったら

約20秒後

転送番号2に登録した電話機を呼び出します。

外出先の電話機

：

この動作を転送番号5まで行ないます。

外出先の電話機が呼び出されたときは

リモート操作で録音された用件を聞きます。

「“ピピッ”転送です…“ピピッ”転送です…」と聞こえます

1 「“ピピッ”転送です…」と聞こえたら ⑧ を押す

※「“ピピッ”転送です…」が止まらないときはもう一度 ⑧ を押してください。

2 「暗証番号をどうぞ」と聞こえたら暗証番号（4桁）を押す

3 「リモートをどうぞ」と聞こえたら ⑧ か ①、⑧ を押す

- 録音された用件を再生します。

※操作終了後、引き続き他のリモート操作が行なえます。（45ページ）

お知らせ

- 外出先の電話機が呼び出された場合は、約40秒以内にリモート操作を行なわないと電話が切れます。
- 相手が応答メッセージの途中で電話を切ったり、用件を言わないで電話を切った場合でも、転送を行なうことがあります。

転送先の電話番号を親機で登録する

受話器を置いたままで

1 機能 を押す

2 5 を押す

- “転送”が点滅します。

3 登録したい転送番号を ダイヤルボタン（1 ～ 5）で押す

※1に登録した転送先から順に転送します。

- すでに登録されているときは電話番号が表示されます。

4 登録したい転送先の電話番号を押す

- プッシュ（トーン）信号が出せる電話機を登録してください。

5 機能 を押す

- “ピー”と鳴り、登録されました。

暗証番号が登録されていないと、マルチ転送を“ON”にすることはできません。（18ページ）

マルチ転送を“ON”にする

留守録に設定したあとで

1 機能 を押す

2 5 を押す

- “転送”が点滅します。

3 用件 ON 通録▶ を押す

- “ピー”と鳴り、“ON”になりました。
  表示部の“転送”が点灯します。

◆マルチ転送を“ON”にできないとき◆

暗証番号を登録していないときは「暗証番号が登録されていません」、転送先の電話番号を登録していないときは「番号が登録されていません」と聞こえ、設定できません。暗証番号（18ページ）、または、電話番号を登録して設定し直します。

マルチ転送を“OFF”にする

上記の設定操作の“1”～“2”をしたあと 留守 OFF を押す。

- “ピー”と鳴り、“OFF”になりました。
  表示部の“転送”が消灯します。

メモ

- 登録した電話番号を消去することができます。
  1. 上記の登録操作の“1”～“3”をする
  2. 消去 キャッチ を押す
  3. 表示されている電話番号が点滅したら、もう一度 消去 キャッチ を押す
     - “ピー”と鳴り、消去されました。

     ※誤って 消去 キャッチ を押したときは、電話番号が点滅している間に 取消 を押すと消えません。

お知らせ

- 最大16桁登録できます。＊、＃、ポーズも1回につき1桁と数えます。
- マルチ転送を“ON”にするとき、「録音がいっぱいです」、または、「応答専用です」と聞こえたときは“ON”にすることはできますが、用件は録音できません。「録音がいっぱいです」と聞こえたときは、いらない録音内容を消してください。「応答専用です」と聞こえたときは、録音時間を“オート”か“30秒”に合わせてください。
- 暗証番号、または、登録した電話番号を全て消去すると、マルチ転送は“OFF”になります。

キャッチホン／各種サービスを利用する

『キャッチホン』サービスの利用

キャッチホンサービスのご利用については、NTTとの契約が必要です。

1 通話中に電話がかかってくると
キャッチホンの着信音が入る

2 消去（キャッチ）（親機） か キャッチ/消去（子機） を押すと、新しく
かかってきた人につながります

3 もとの相手に戻すときは、もう一度
消去（キャッチ）（親機） か キャッチ/消去（子機） を押す

お知らせ

- キャッチホンの利用以外に 消去（キャッチ）（親機） か キャッチ/消去（子機） を押すと電話が切れてしまいますのでご注意ください。
- 『キャッチホン』サービスをご利用の場合、 消去（キャッチ）（親機） か キャッチ/消去（子機） を押して新しくかかってきた人につながるまで、多少時間がかかることがあります。
- キャッチホン・ディスプレイについては、60ページをご覧ください。

各種サービスの利用

プッシュ（トーン）回線をお使いの場合は
この項目は必要ありません。

ダイヤル回線でも、一時的にプッシュ（トーン）信号に切りかえ、チケット予約やポケットベルなどのサービスを利用することができます。

1 相手先へ電話をかける
- 相手につながりテレホンサービスのメッセージが聞こえます。

2 ＊（親機） か ＊（子機） （トーンボタン）を押す
- 以降は、プッシュ（トーン）信号に切りかわります。

お知らせ

- ＊（親機） か ＊（子機） を使ってもサービスを受けられない場合は、サービス先へお問い合わせください。
- 一度電話を切ると、もとのダイヤル回線に戻ります。

構内交換機に接続してお使いのときは

外線に電話をかけるとき、 ポーズ（親機） か ポーズ（子機） を使うと便利です。

※この電話機は、使用している電話回線の種類を自動的に選択する回線自動設定機能がついていますが交換機やホームテレホンシステムの種類によっては、正しく選択されないことがあります。
このときは、ご自分で合わせてください。（15ページ）

1 外線につなぐ番号（例えば0か9）を押す

2 ポーズ（親機） か ポーズ（子機） を押す
※発信音“ツー”が聞こえるまでの間（約4秒間）を自動的にとってくれます。
（1回押すと約4秒、2回で約8秒……）

3 続けて相手の電話番号を押す

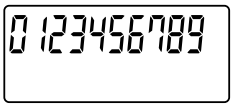
お知らせ

- 外線につなぐ番号を押したあとに、 ポーズ（親機） か ポーズ（子機） を押すことで次に電話をかけるとき再ダイヤルが使えます。
また、電話帳やマルチ転送の電話番号にも登録できます。
- 交換機やホームテレホンシステムによっては、操作方法が異なる場合があります。また、マルチ転送が正しく働かなかったり、通話時間が表示されない場合があります。

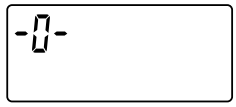
ナンバー・ディスプレイについて

ナンバー・ディスプレイとは、電話に出る前にかけてきた相手の電話番号が電話機などのディスプレイに表示されるサービスです。このサービスを利用するためには、NTTとの契約が必要です。
ナンバー・ディスプレイに契約されると、61～67ページの便利な機能が利用できます。
※お買い上げ時は“OFF”に設定されてます。契約していないときは、“ON”にしないでください。

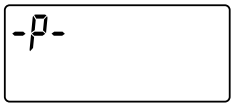
電話がかかってくると、下記のように表示されます



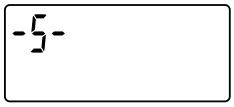
相手が電話番号を通知してかけてきたとき。



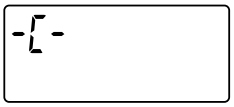
相手がサービス対象地域外の電話からかけてきたとき。



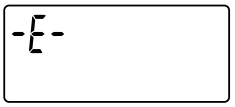
通常非通知（回線ごと非通知）の電話機からかかってきたとき、または、番号表示を通知しない操作をしているとき。



相手がサービス未実施の電話からかけてきたとき。



相手が公衆電話からかけてきたとき。



他の5つの例の理由以外で表示されないとき

お知らせ

- 本機を他の通信機器に接続してご使用になる場合や、1本の電話回線で2台以上の電話機をお使いになるとナンバー・ディスプレイがご利用できないことがあります。

ナンバー・ディスプレイを利用する

ナンバー・ディスプレイは、NTTと契約し、工事が終わりしだいご利用できます。
下記の操作で“ON”にしてください。
※お買い上げ時は、“OFF”に設定されています。

ナンバー・ディスプレイを“ON/OFF”する

受話器を置いたままで

1 機能 を押す

2 9、0 を押す

- “ID”が点滅します。

3 ONにするとき

用件 ON 通録▶ を押す

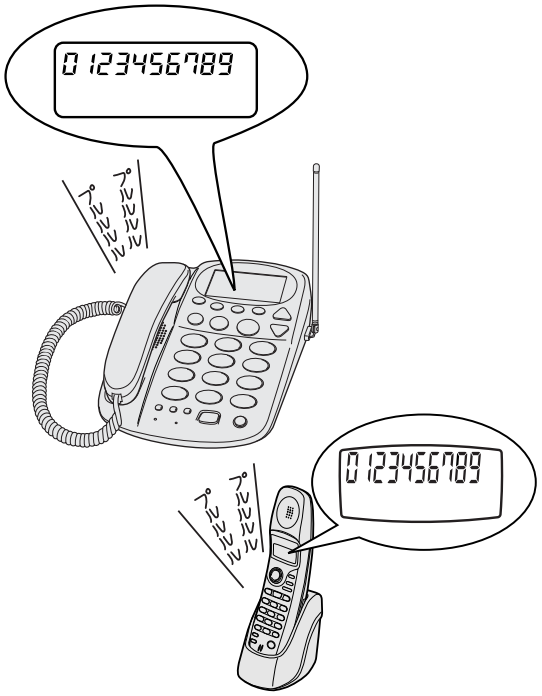
- “ピー”と鳴り“ON”になりました。
  表示部の“ID”が点灯します。

OFFにするとき

留守 OFF を押す

- “ピー”と鳴り“OFF”になりました。
  表示部の“ID”が消灯します。

電話がかかってきたときは



呼び出し音が鳴り、相手の電話番号が表示されます。相手を確認してから、電話に出ることができます。

さらに

- かかってきた電話番号を親機は30件、子機は最後の1件を自動的に記憶し、表示部に表示させて電話をかけることができます。（コールバック：61・62ページ）
- 相手の電話番号を確認してから、留守録の設定をすることができます。（居留守：43ページ）

キャッチホン・ディスプレイを利用する

キャッチホン・ディスプレイとは、通話中にかかってきた相手の電話番号が表示され、相手を確認してから電話を切りかえることができるサービスです。このサービスを利用するには、NTTの「キャッチホンサービス」、「ナンバー・ディスプレイ」、「キャッチホン・ディスプレイ」の契約が必要です。（有料）
詳しくは、お近くのNTTにお問い合わせください。
キャッチホン・ディスプレイを利用するには、下記の操作で“ON”にしてください。
※お買い上げ時は、“OFF”に設定されています。

キャッチホン・ディスプレイを“ON/OFF”する

受話器を置いたままで

1 機能 を押す

2 9 、 1 を押す

- “ ” が点滅します。

3 ONにするとき

用件 ON 通録▶ を押す

- “ピー”と鳴り、“ON”になりました。
  表示部の“ ”が点灯します。

OFFにするとき

留守 OFF を押す

- “ピー”と鳴り、“OFF”になりました。
  表示部の“ ”が消灯します。

キャッチホン・ディスプレイを利用すると…

通話中に…

1 キャッチホンの着信音が入る

2 かけてきた相手の電話番号が、通話中の親機、または、子機に約10秒間表示されます

3 消去 キャッチ（親機） か キャッチ/消去（子機） を押すと新しくかけてきた相手につながります

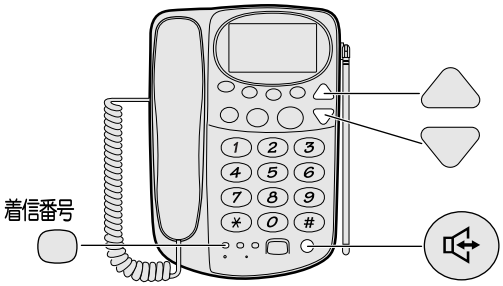
4 もとの相手に戻すときは
もう一度 消去 キャッチ（親機） か キャッチ/消去（子機） を押す

お知らせ

- 大きな声で通話しているときや、NTTの交換機と本機との設置場所が遠いときは、電話番号が表示されない場合がありますので、キャッチホンの着信音が聞こえたら、大きな声や音をたてないようにすることをおすすめします。
- 通話中にかかってきた相手に切りかえるときは、必ず電話番号が表示されてから 消去 キャッチ（親機） か キャッチ/消去（子機） を押してください。
  表示される前に押してしまうと、電話番号が表示されません。
- 保留中や留守録の動作中は、電話番号が表示されません。
- 留守録中や通話録音中にキャッチホンの着信音が入ったときは、キャッチホンの着信音と“ピポッ、ビュッ”という音が録音されます。
- ナンバー・ディスプレイを利用した便利機能は働きません。
- キャッチホン・ディスプレイを“ON”にすると、ナンバー・ディスプレイも“ON”になります。ナンバー・ディスプレイを“OFF”にすると、キャッチホン・ディスプレイも“OFF”になります。

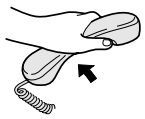
かかってきた電話番号に電話をかける

かかってきた電話の番号を自動的に記憶しています。
（着信番号履歴）
また、その番号を表示させ、簡単な操作でかけることができます。
※親機は最新のものから30件前まで、子機は最後にかかってきた相手にかけることができます。
※着信番号履歴が見えるのは、ナンバー・ディスプレイ契約時のみです。



親機でかける

1 受話器を取り上げる



2 着信番号 を押す

※最新の電話番号が表示されます。

3 か でかけたい電話番号を選ぶ

4 を押す

●表示された電話番号に電話をかけます。

番号を表示させてからかける

受話器を置いたままで

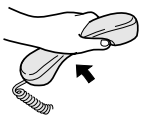
1 着信番号 を押す

※最新の電話番号が表示されます。

2 か でかけたい電話番号を選ぶ

3 受話器を取り上げる

●表示された電話番号に電話をかけます。



メモ

●記憶されている電話番号（着信番号履歴）を1件ずつ消去することができます。

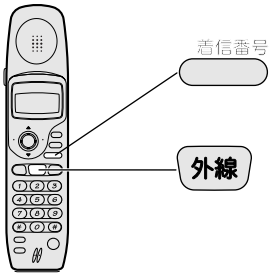
1. 着信番号 を押す
2. か で消去したい電話番号を表示させる
3. 消去 を押す
4. 表示されている電話番号が点滅したら、もう一度 消去 を押す
   ●“ピー”と鳴り、消去されました。
   ※誤って 消去 を押したときは、電話番号が点滅している間に 取消 を押すと消えません。

受話器を置いたままで、着信番号履歴を表示させると、かかってきた日付と時刻を音声案内でお知らせします。

お知らせ

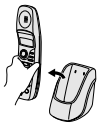
●親機の着信番号履歴は、30件を超えると古い順に消去されます。消したくない番号は電話番号登録することをおすすめします。（63ページ）

（コールバック）



子機でかける

1 充電器から取り上げる
※または、外線 を押す。



外線 が点灯したら

2 着信番号 を押す
●電話番号が表示されます。

3 外線 を押す
※または、 を押す。

番号を表示させてからかける

充電器から取り上げたときは 切 を押したあとで

1 着信番号 を押す
●電話番号が表示されます。

2 外線 を押す
※または、充電器から取り上げるか を押す。

メモ

●記憶されている電話番号（着信番号履歴）を消去することができます。

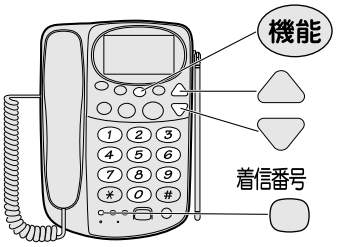
1. 着信番号 を押し電話番号を表示させる
2. キャッチ/消去 を押す
3. 表示されている電話番号が点滅したら、もう一度 キャッチ/消去 を押す
   ●“ピー”と鳴り、消去されました。
   ※誤って キャッチ/消去 を押したときは、電話番号が点滅している間に 取消 切 を押すと消えません。

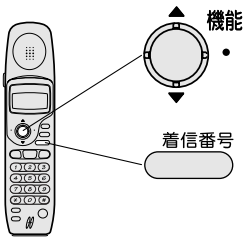
お知らせ

●子機の着信番号履歴は、最新のものが1件残ります。消したくない番号は電話番号登録することをおすすめします。（63ページ）

かかってきた電話番号を登録する

着信番号履歴（61・62ページ）を電話番号登録することができます。





親機に電話番号登録する

受話器を置いたままで

1 登録したいダイヤルボタンを2秒以上押す

- 電話番号が表示された場合は、別のダイヤルボタンに登録するか、消去してから登録してください。

※または、△か▽で“----------”を表示させる。

2 着信番号 を押す

3 △か▽で登録したい電話番号を表示させる

4 機能 を押す

- “ピー”と鳴り、登録されました。

子機に電話番号登録する

充電器から取り上げたときは 切 を押したあとで

1 ○で、“----------”を表示させる

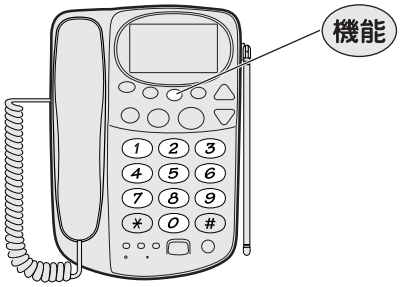
2 着信番号 を押す

3 機能・ を押す

- “ピー”と鳴り、登録されました。

子機のてきちゅうコールを設定する

あらかじめ電話番号を登録しておくと、電話がかかってきたとき、指定した子機のみ、呼び出し音を鳴らすことができます。
※それぞれの子機に10か所ずつ電話番号が登録できます。
※友達や彼からの電話は、親に迷惑かけないように私の子機だけが鳴るように設定しちゃお！



親機で電話番号を登録します

受話器を置いたままで

1 機能 を押す

2 9、3 を押す
- “てきちゅう”が点滅します。

3 登録したい子機の番号を押す
1 を押すと……子機1を
2 を押すと……子機2を
3 を押すと……子機3を　　登録します。

※ID番号登録されていない子機を選択しないでください。

4 機能 を押す

5 登録したい相手の電話番号を市外局番から押す

6 機能 を押す
- “ピー”と鳴り、電話番号が登録されました。

てきちゅうコールを“ON/OFF”する

1 機能 を押す

2 9、3 を押す
- “てきちゅう”が点滅します。

3 ONにするとき

用件ON 通録▶ を押す
- “ピー”と鳴り、“ON”になりました。

OFFにするとき

留守OFF を押す
- “ピー”と鳴り、“OFF”になりました。

メモ

- 登録した電話番号を確認／消去することができます。

＜確認する＞
1. 左記の“1”～“4”の操作をする
2. △か▽で電話番号を表示させる
   - 登録されている電話番号が1件ずつ表示されます。

＜消去する＞
1. 上記の確認操作で消去したい電話番号を表示させる
2. 消去キャッチ を押す
3. 表示されている電話番号が点滅したら、もう一度 消去キャッチ を押す
   - “ピー”と鳴り、消去されました。

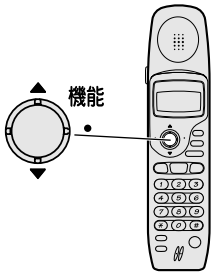
※次の番号が表示されますので、続けて消去することができます。

お知らせ

- 電話番号を登録するときは、同一市内の場合でも必ず市外局番から登録してください。
- 登録した電話番号を全て消去すると、てきちゅうコールは“OFF”になります。
- てきちゅうコールを“ON”にするとき、電話番号が登録されていなければ“ピピピピピ”と鳴り“ON”にできません。

子機のキャラクターコールを設定する

子機に登録してある電話番号ごとにキャラクターを設定することができます。
キャラクターを指定した相手からかかってくると表示部のキャラクターが点滅します。



子機で設定します

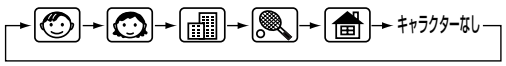
充電器から取り上げたときは 切 を押したあとで

1 ◯ で、設定したい電話番号を表示させる

電話番号が表示されている間に

2 機能 ・ を数回押して、キャラクターを指定する

- ボタンを押すごとにキャラクターがかわります。



※操作を終了するには、取消 切 を押してください。

メモ

- 設定したキャラクターを確認／変更することができます。

＜確認する＞

1. ◯ でキャラクターを表示させる
   - 登録されている電話番号とキャラクターが表示されます。

※操作を終了するには、取消 切 を押してください。

＜変更する＞

1. 上記の確認操作で変更したい電話番号を表示させる
2. 機能 ・ を押す
   - ボタンを押すごとにキャラクターがかわります。

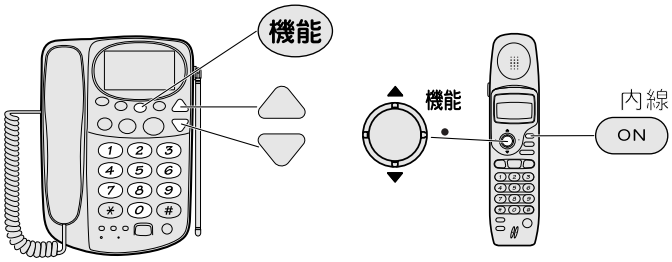
※操作を終了するには、取消 切 を押してください。

すき・すきコールが“ON”のときは…

66ページの操作で子機のすき・すきコールを“ON”にすると、それぞれのキャラクターごとに通常とは異なる呼び出し音で電話がかかってきたことをお知らせします。

すき・すきコールを設定する

電話番号登録した相手から電話がかかってくると、メロディーや、通常と異なる音で呼び出し音を鳴らすことができます。



親機のすき・すきコールを設定する

受話器を置いたままで

1 設定したい電話番号が登録されているダイヤルボタン を2秒以上押す

※または、△か▽で設定したい電話番号を表示させる。

2 機能 を押す

- 現在、設定されている呼び出し音が鳴ります。“指定なし”が設定されているときは、“ピピッ”と鳴ります。

3 △か▽で呼び出し音を選ぶ

※次の6種類の中から選ぶことができます。

- **指定なし**（25ページで選んだ音質）
  解除したいときや、設定されていないとき
- **ベル**
  通常の呼び出し音と異なる呼び出し音
- **固定1：ノクターン**
- **固定2：乙女の祈り**
- **固定3：展覧会の絵より「プロムナード」**
- **自作着信メロディー（登録時のみ）**

4 機能 を押す

- “ピー”と鳴り、設定されました。

子機のすき・すきコールを“ON”にする

充電器から取り上げたときは 切 を押したあとで

1 機能 ・ を押す

2 ◯ で“ F5 ”を選ぶ

3 内線 ON を押す

- “ピー”と鳴り、“ON”になりました。

子機のすき・すきコールを“OFF”にする

上記の“ 1 ”～“ 2 ”の操作をしたあと、再ダイヤル OFF を押す

- “ピー”と鳴り、“OFF”になりました。

非通知ガードを使う

非通知でかけてきた相手に、電話番号を通知してかけ直すよう、あらかじめ録音されているメッセージで応対します。

親機で非通知ガードを“ON／OFF”する

受話器を置いたままで

1 機能 を押す

2 9、2 を押す

- “非通知ガード”が点滅します。

3 ONにするとき

用件 を押す

- “ピー”と鳴り、“ON”になりました。
  表示部の“非通知ガード”が点灯します。

OFFにするとき

留守 を押す

- “ピー”と鳴り、“OFF”になりました。
  表示部の“非通知ガード”が消灯します。

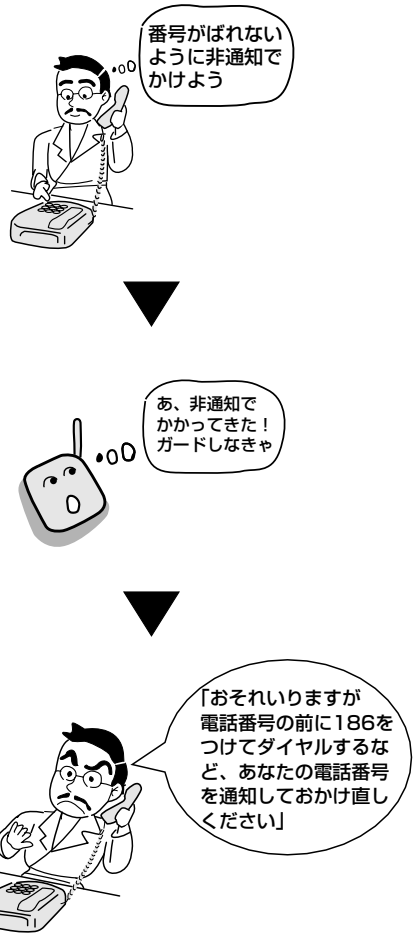
非通知ガードが“ON”のときは…

非通知でかかってくると、呼び出し音は鳴りません。

親機を使おうとしたときは…
表示部に、“-P-”が点滅します。
表示が消えてからお使いください。

子機を使おうとしたときは…
“ピピピ”と鳴り、使えません。

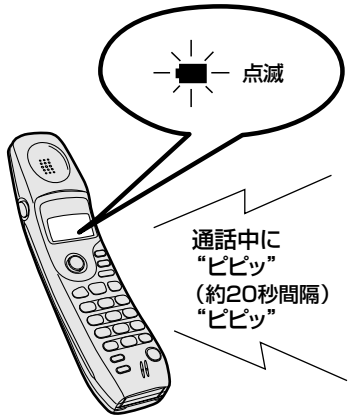
非通知ガードを設定しておくと…



子機のバッテリーについて

いっぱいに充電しても、すぐに表示部の“▬”が点滅するときは、新しいバッテリーと交換してください。
バッテリーを抜くと､受話音量／呼び出し音量・音質／スピーカー音量などはお買い上げ時の設定に戻ります。
時刻表示は点滅し、0：00から動き始めます。一度子機で電話をかけると通話後に親機の時刻が子機へ転送されます。
※新しいバッテリーに交換したあとは、必ず子機を充電器に置いて充電してください。

バッテリーの容量が少なくなると



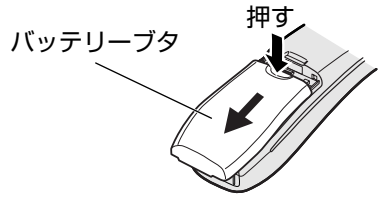
※表示部の“▬”が点滅しているときは、登録や設定ができないことがあります。
※子機を充電器に置いて充電してください。
●バッテリーの容量が少ないと、充電器に置いても表示部の“充電中”が10分程度表示されない場合がありますが、故障ではありませんので、そのまま充電してください。

⚠注意

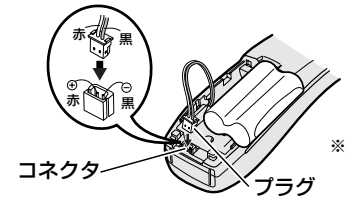
- バッテリーを火の中に投げ入れないでください。爆発する恐れがあり危険です。
- バッテリーはショートさせないでください。過電流が流れて危険です。
- バッテリーの外袋は、破らずにそのままお使いください。

バッテリーの交換のしかた

1 バッテリーブタを開ける

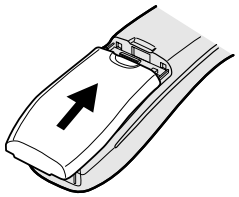


2 プラグをコネクタから抜き
新しいバッテリーと交換する



※奥まで押し込んでください。

3 バッテリーブタを閉める



ニカド電池の交換・リサイクルについて

Ni-Cd
ニカド電池はリサイクルへ

この商品には、ニカド電池を使用しております。ニカド電池はリサイクル可能な貴重な資源です。ニカド電池の交換および、ご使用済み商品の廃棄に際しては、ニカド電池を取り出してリサイクルにご協力ください。

※本文中のバッテリーとは、ニカド電池のことです。

バッテリーの仕様について

製　品　名	ニカド電池
電　　圧	DC 2.4V
電池タイプ	円筒密閉形

お知らせ

●専用のバッテリー(サンヨー製　品番：NTL-14、部品コード：632　673　5398)はお買い上げの販売店でお求めください。
●専用以外のバッテリーは、故障や誤動作の原因となりますので使用しないでください。
使用した場合、当社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
●不要になったニカド電池は、ニカド電池回収箱を置いているリサイクル協力店へご持参ください。

別売品について

別売品の価格には消費税は含まれておりません。

※増設子機の親機への登録等に関しましては、お買い上げの販売店などにご相談ください。
※生産中止などにより、使用できる機種が異なる場合があります。ご了承ください。

TEL-D5/DW5用増設子機（充電器付き）

品　番	希望小売価格
TEL−SC5	オープン価格
TEL−KK1	オープン価格

- TEL-D5は付属の子機の他に2台、TEL-DW5は付属の子機の他に1台増設できます。
- TEL-KK1を増設した場合、付属の子機と使用方法および、機能が異なります。詳しくは、機能比較表をご覧ください。

専用バッテリー

品　番【部品コード】	希望小売価格
NTL−14【632 673 5398】	1,400 円

※必ずこのサンヨー製バッテリーをお買い上げください。専用以外のものを使用すると故障の原因になります。

充 電 器

品　番	希望小売価格
TEL−CHA5	3,000 円

三洋電機サービス（株）扱いの別売品

壁掛け用ネジ	
●2個入【632　733　1070】	200円
●4個入【632　733　1056】	300円
●6個入【632　733　1063】	400円

【　】内、部品コード

お知らせ

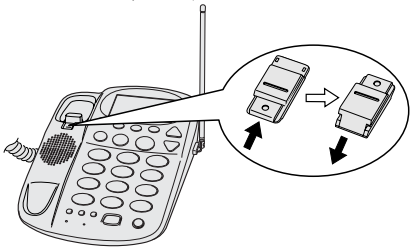
- 本機はドアホンには対応しておりません。

壁に掛けて使う

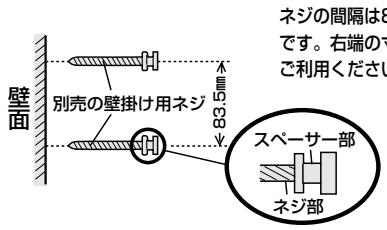
壁に掛けて使うには、別売の壁掛け用ネジをお買い求めください。
※壁掛け用ネジは、三洋電機サービス（株）扱いです。（69ページ）

親機を壁に掛ける

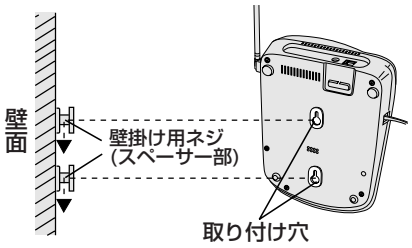
1 壁掛けハンガーをはずし
逆さにして差し込む



2 壁掛けをする場所に別売の
壁掛け用ネジ2本を取り付ける

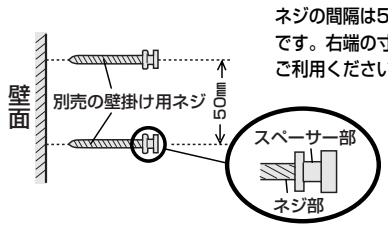


3 親機底面の取り付け穴をスペーサー部
にはめ込み、引き下げて固定する

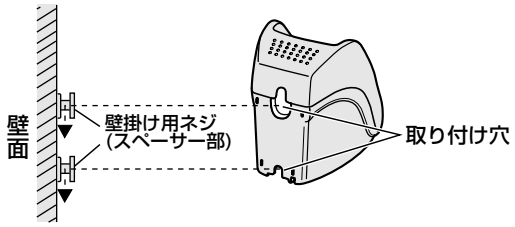


充電器を壁に掛ける

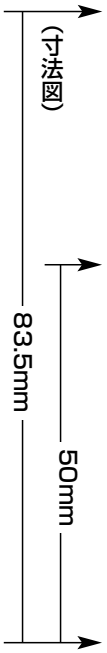
1 壁掛けをする場所に別売の
壁掛け用ネジ2本を取り付ける



2 充電器背面の取り付け穴をスペーサー
部にはめ込み、引き下げて固定する

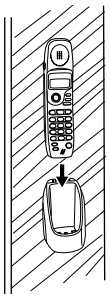


（寸法図）



子機を充電器に置くには

子機の表示部を正面に向け
“充電中”が点灯するように
子機を正しく置いてください。



⚠ 注意

ベニヤ板など薄い板壁やボード板（石膏板）などに取り付けないでください。
また、当社の壁掛け用ネジ以外は使用しないでください。
落下する恐れがあり危険です。

お知らせ

- 表示部は角度により見えにくくなりますので、目の高さより上に位置するように、取り付けてください。

故障かな？と思ったら

電話がかからない、電話が故障かな？と思ったときは、以下の点をお調べください。
それでもなお異常があるときは、使用を中止してお買い上げの販売店にご連絡ください。

電話機能

親機

症　状	チ　ェ　ッ　ク	処　　置
電話がかけられない	●子機を使っていませんか？	●子機を使用中のときは親機は使えません。
	●受話器コードと電話回線コードは「カチッ」と音がするまで確実に差し込んでいますか？	●確実に差し込んでください。（13ページ）
	●電話回線の種類が正しく選択されていますか？	●使用している電話回線を調べ、ご自分で合わせてください。（15ページ）
	●電話機を移動して別の電話回線へつなぎかえていませんか？	
スピーカーから声が聞こえない	●スピーカー音量が **切** になっていませんか？	●聞きやすい音量に設定してください。（23ページ）
こちらの声が相手に聞こえない	●受話器の送話口を指でふさいでいませんか？	●指でふさがないように注意してください。
子機が呼び出せない	●親機のACアダプターがはずれていませんか？	●確実に差し込んでください。（13ページ）
	●子機のバッテリーのコネクタがはずれていませんか？	●確実に接続してください。（14ページ）
	●子機のバッテリーの容量が少なくなっていませんか？	●充電器に置いて充電してください。（14ページ）
	●子機が離れすぎていませんか？	●近づいてもう一度呼び出してください。
	●アンテナを伸ばしていなかったり、倒したりしていませんか？	●アンテナを立てて伸ばしてください。（13ページ）
	●電気雑音の発生しやすい所で使用していませんか？	●電気雑音の発生していると思われる機器の電源を切ってからお使いください。（9ページ）
呼び出し音が鳴らない	●呼び出し音量が **切** に設定されていませんか？	●**小** か **大** に設定してください。（23ページ）
	●「てきちゅうコール」が **“ON”** になっていませんか？	● **“OFF”** にしてください。（64ページ）
	●「非通知ガード」が **“ON”** になっていませんか？	● **“OFF”** にしてください。（67ページ）

子機

症　状	チ　ェ　ッ　ク	処　　置
親機が呼び出せない	●親機のACアダプターがはずれていませんか？	●確実に差し込んでください。（13ページ）
	●親機から離れすぎていませんか？	●親機に近づいてください。
	●電気雑音の発生しやすい所で使用していませんか？	●電気雑音の発生しやすい機器の電源を切ってお使いください。（9ページ）
	●親機または他の子機（TEL-D5は子機増設時）が使用中ではありませんか？	●親機または他の子機（TEL-D5は子機増設時）を使用中のときは使えません。

お知らせ

- ACアダプターを接続すると、ACアダプターや親機の表示部の裏側、受話器の耳に当たる部分が温かくなりますが故障ではありません。

電話機能

子機

症　状	チ　ェ　ッ　ク	処　　置
電話がかけられない	●親機のACアダプターがはずれていませんか？ ●電話回線コードは、親機に確実に差し込んでいますか？ ●親機の電話回線の種類は正しく選択されていますか？ ●子機のバッテリーの容量が少なくなっていませんか？ ●子機のバッテリーのコネクタがはずれていませんか？ ●親機から離れすぎていませんか？ ●電気雑音の発生しやすい所で使用していませんか？ ●親機または他の子機（TEL-D5は子機増設時）が使用中ではありませんか？	●確実に差し込んでください。（13ページ） ●親機に確実に差し込んでください。(13ページ) ●使用している電話回線を調べ、ご自分で合わせてください。（15ページ） ●充電器に置いて充電してください。(14ページ) ●確実に接続してください。（14ページ） ●親機に近づいてください。 ●電気雑音の発生しやすい機器の電源を切ってお使いください。（9ページ） ●親機または他の子機（TEL-D5は子機増設時）を使用中のときは使えません。
呼び出し音が鳴らない	●呼び出し音量が **切** に設定されていませんか？ ●「てきちゅうコール」が **“ON”** になっていませんか？ ●親機のACアダプターがはずれていませんか？ ●子機のバッテリーのコネクタがはずれていませんか？ ●子機のバッテリーの容量が少なくなっていませんか？ ●親機から離れすぎていませんか？ ●電気雑音の発生しやすい所で使用していませんか？	●**小** か **大** に設定してください。（24ページ） ● **“OFF”** にしてください。（64ページ） ●確実に差し込んでください。（13ページ） ●確実に接続してください。（14ページ） ●充電器に置いて充電してください。(14ページ) ●親機に近づいてください。 ●電気雑音の発生しやすい機器の電源を切ってからお使いください。（9ページ）
“ピピピピピ”と鳴り使えない	●親機のACアダプターがはずれていませんか？ ●親機から離れすぎていませんか？ ●電気雑音の発生しやすい所で使用していませんか？ ●他の子機（TEL-D5は子機増設時）が使用中ではありませんか？	●確実に差し込んでください。（13ページ） ●親機に近づいてください。 ●電気雑音の発生しやすい機器の電源を切ってお使いください。（9ページ） ●他の子機（TEL-D5は子機増設時）を使用中のときは使えません。
“ピピピ”と鳴り使えない	●親機が使用中ではありませんか？	●親機を使用中のときは使えません。
子機を充電器に置いても充電できない	●充電器のACアダプターがはずれていませんか？ ●子機を充電器に正しく置いていますか？ ●子機のバッテリーのコネクタがはずれていませんか？ ●充電端子が汚れていませんか？	●確実に差し込んでください。（14ページ） ●充電器に正しく置いてください。（14ページ） ●確実に接続してください。（14ページ） ●子機と充電器の充電端子の汚れは綿棒などでふき取ってください。（78ページ）
通話中“ピーピ、ピーピ”と鳴り電話が切れる	●他の電話機を接続していませんか？	●他の電話機から子機へ電話をまわしたときは必ず 外線 を押してください。
充電してもすぐに■が点滅する	●バッテリーが古くなっていませんか？	●新しいバッテリー（別売）に交換してください。（68ページ）

故障かな？と思ったら

留守番機能

症　状	チ　ェ　ッ　ク	処　　置
用件が録音できない	●録音がいっぱいになっていませんか？	●不要な録音内容を消してください。（41・42・46ページ）
	●録音時間が**“応答専用”**になっていませんか？	●録音時間を**“オート”**または、**“30秒”**にしてください。（39ページ）
	●ACアダプターが正しく接続されていますか？または、停電状態になっていませんか？	●停電状態では留守番機能は働きません。（77ページ）
応答メッセージが選べない	●録音がいっぱいになっていませんか？	●不要な録音内容を消してください。（41・42・46ページ）
マルチ転送が設定できない	●暗証番号と転送先の電話番号は登録されていますか？	●18、56ページに従って正しく登録してください。
マルチ転送を設定しても、転送先を呼び出さない（用件が録音できない）	●録音時間が**“応答専用”**になっていませんか？	●録音時間を**“オート”**または、**“30秒”**にしてください。（39ページ）
	●録音内容がいっぱいになっていませんか？	●不要な録音内容を消してください。（41・42・46ページ）
外出先からリモート操作ができない	●プッシュ信号（ピポパ音）の出る電話機を使用していますか？	●プッシュ信号（ピポパ音）の出る電話機でリモート操作を行なってください。

正しく処置しても操作を受け付けないとき －リセットボタン－

使用中に、強い外来ノイズ（衝撃、過大な静電気、または落雷による電源電圧の異常など）を受けたり誤操作などにより、電話機が正しく動作しない場合があります。このようなときは親機の**リセットボタン**　を押してみてください。子機が正しく動作しない場合は、一度バッテリーのプラグをコネクタから抜き、再び接続してください。

リセットすると

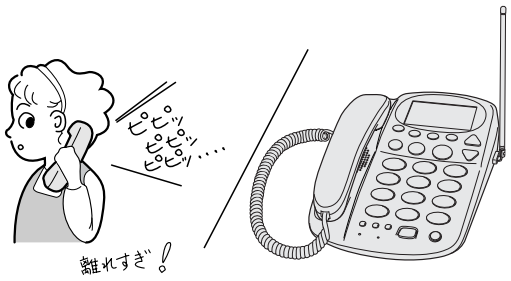
※表示部とすべてのランプが点滅します。点滅を消すには受話器を取り上げ、再び戻します。

※電話回線の種類が自動設定の場合（15ページ）、回線自動設定を行ないます。
設定中に受話器を取り上げると「しばらくお待ちください」と聞こえます。“ピー”と聞こえてからお使いください。

※リセットボタン　を押しても、設定や登録内容は消えません。

子機での警告音について

通話圏外警告音



通話中、子機が親機から離れ過ぎると“ピピッ…ピピッ…ピピッ…”（約１秒間隔）という警告音が鳴ります。
このようなときは、親機に近づいてお使いください。
警告音や雑音が30秒以上続くと、電話は切れます。

※ 使用している環境によっては、警告音が鳴らずに雑音がひどくなり、切れることがあります。

その他の警告音について

警告音の鳴りかた	原　　因	処　　置
ピピピピピ	子機からの電波が親機につたわっていない。	操作をやり直してください。
	他の子機（TEL-D5は子機増設時）を使用中です。	他の子機（TEL-D5は子機増設時）の操作が終わるまで使えません。
ピーピ、ピーピ、ピーピ…（約10秒間）	子機を充電器から取り上げて約5秒間放置した。	**ダイヤルボタン** か 外線 を押してください。
	他の電話機から、子機に電話をまわしたとき、子機の 外線 を押していない。	外線 を押してください。
ピピッ…ピピッ…ピピッ…（約20秒間隔）	バッテリーの容量が少なくなっている。	子機を充電器に置いて充電してください。（14ページ）
ピピピ	親機を使用中です。	親機の操作が終わるまで使えません。

お客さまご相談窓口

まずはお買い上げ販売店へ...

家電製品についてのご相談や修理のご依頼は、お買い上げ販売店へお申し出ください。

転居や贈答品でお困りの場合は...

下記の相談窓口にお問い合わせください。

総合相談窓口
家電製品についての全般的なご相談

修理相談窓口
修理サービスについてのご相談

総合相談窓口

◆北海道地区
☎ 札幌(011)290-1522

◆東北地区
☎ 仙台(022)714-6137

◆関東地区
☎ 東京(03)3815-1111

◆中部・北陸地区
☎ 名古屋(052)533-5245

◆近畿・四国地区
☎ 大阪(06)6994-9570

◆中国地区
☎ 広島(082)544-6036

◆九州・沖縄地区
☎ 福岡(092)263-7629

受付時間
月曜日～金曜日（祝日および当社の休日を除く）
9:00～12:00, 13:00～17:00

郵便・ＦＡＸでご相談される場合は

◆東京お客さまセンター
FAX (03)5803-3699
〒113-8434
東京都文京区本郷 3-10-15

◆大阪お客さまセンター
FAX (06)6994-9510
〒570-8677
大阪府守口市京阪本通 2-5-5

修理相談窓口　三洋電機サービス(株)

受付時間
月曜日～土曜日（祝日および当社の休日を除く）
9:00～12:00, 13:00～17:30

北海道地区

北海道地区　修理ご相談窓口
☎ (011) 831-9200

北海道
札幌　☎ (011) 831-9201
〒003-0013
札幌市白石区中央 3 条 4-1-36

函館　☎ (0138) 22-6745
〒040-0036
函館市東雲町 2-4

旭川　☎ (0166) 22-2421
〒070-0073
旭川市曙北 3 条 7-4

苫小牧　☎ (0144) 33-3421
〒053-0042
苫小牧市三光町 2-2-5

北見　☎ (0157) 23-4871
〒090-0037
北見市山下町 4-7-14

釧路　☎ (0154) 22-1576
〒085-0021
釧路市浪花町 7-7

帯広　☎ (0155) 24-4973
〒080-0016
帯広市西 6 条南 5-3-8

東北地区

東北地区　修理ご相談窓口
☎ (022) 382-5616

青森県
青森　☎ (017) 729-3401
〒030-0141
青森市大字上野字山辺 29-5

八戸　☎ (0178) 28-9225
〒039-1103
八戸市長苗代字観音堂 50-5

秋田県
秋田　☎ (018) 862-6551
〒010-0925
秋田市旭南 3-2-67

岩手県
盛岡　☎ (019) 635-0136
〒020-0863
盛岡市南仙北 1-13-6

山形県
山形　☎ (023) 641-1769
〒990-2432
山形市荒楯町 1-21-30

宮城県
仙台　☎ (022) 384-0444
〒981-1225
名取市飯野坂 3-4-8

福島県
郡山　☎ (024) 945-6793
〒963-0111
郡山市安積町荒井字戸蘭塔 1-7

関東地区

関東地区　出張修理ご相談窓口
☎ (03) 5302-3401

修理ご相談窓口
☎ (03) 3372-5701

東京都
城北　☎ (03) 3958-1261
〒173-0021
板橋区弥生町 72-5

城東　☎ (03) 3607-3191
〒125-0051
葛飾区新宿 4-10-15

江東　☎ (03) 3685-8166
〒136-0071
江東区亀戸 1-8-6

城南　☎ (03) 3421-5171
〒154-0003
世田谷区野沢 3-5-3

城西　☎ (03) 3376-3361
〒151-0073
渋谷区笹塚 3-1-13

府中　☎ (042) 364-7721
〒183-0045
府中市美好町 2-3-1

関東地区

群馬県
高崎　☎ (027) 362-1151
〒370-0001
高崎市中尾町池の内 441

太田　☎ (0276) 46-3821
〒373-0852
太田市新井町 211-2

神奈川県
横浜　☎ (045) 939-0281
〒224-0054
横浜市都筑区佐江戸町 788
富士商工　第二ビル

横須賀　☎ (0468) 65-8362
〒237-0062
横須賀市浦郷町5-2931-22

平塚　☎ (0463) 55-3926
〒254-0014
平塚市四之宮 5-10-4

相模原　☎ (042) 742-2272
〒228-0805
相模原市豊町 17-11

埼玉県
大宮　☎ (048) 664-2319
〒330-0038
さいたま市宮原町 1-30

坂戸　☎ (049) 284-8900
〒350-0214
坂戸市千代田 5-3-17

千葉県
千葉　☎ (043) 241-7311
〒260-0025
千葉市中央区問屋町5-20

鎌ヶ谷　☎ (047) 441-0111
〒273-0105
鎌ヶ谷市鎌ヶ谷 7-6-59

山梨県
甲府　☎ (055) 226-2561
〒400-0035
甲府市飯田 4-9-14

栃木県
宇都宮　☎ (028) 653-2811
〒321-0106
宇都宮市上横田町 1302-12

茨城県
水戸　☎ (029) 251-4125
〒311-4152
水戸市河和田 3-2386-1

つくば　☎ (0298) 64-4751
〒300-3261
つくば市花畑 2-15-3

新潟県
新潟　☎ (025) 285-2431
〒950-0971
新潟市近江 244

長岡　☎ (0258) 24-0705
〒940-0029
長岡市東蔵王 2-3-46

上越　☎ (0255) 43-3535
〒942-0074
上越市石橋 2-2-9

中部地区

中部地区　修理ご相談窓口
☎ (0586) 71-6960

愛知県
名古屋　☎ (052) 451-3161
〒453-0804
名古屋市中村区黄金通 5-10

岡崎　☎ (0564) 23-3418
〒444-0065
岡崎市柿田町 1-2

一宮　☎ (0586) 71-4181
〒491-0032
一宮市下沼町 3-21-1

中部地区

静岡県

静岡
☎ (054) 261-4151
〒420-0813
静岡市長沼 885

沼津
☎ (055) 963-1000
〒410-0861
沼津市真砂町 3-1

浜松
☎ (053) 461-8685
〒435-0016
浜松市和田町 795-2

長野県

松本
☎ (0263) 26-1107
〒390-0835
松本市高宮東 1-35

長野
☎ (026) 299-9501
〒388-8006
長野市篠ノ井御幣川字東松島1000-2

岐阜県

岐阜
☎ (058) 246-3417
〒501-6006
岐阜県羽島郡岐南町伏屋 1-35

三重県

津
☎ (059) 228-8126
〒514-0838
津市岩田 10-3

石川県

金沢
☎ (076) 237-7811
〒920-0062
金沢市割出町 627

富山県

富山
☎ (076) 422-7020
〒939-8211
富山市二口町 1-13-8

福井県

福井
☎ (0776) 22-6082
〒918-8231
福井市問屋町 1-17

近畿地区

近畿地区　出張修理のご相談窓口
☎ (06) 4250-8400

修理ご相談窓口
☎ (06) 6993-2251

大阪府

大阪南
☎ (06) 6761-4600
〒543-0001
大阪市天王寺区上本町 5-1-14
三洋ビル2F

大阪東
☎ (072) 872-6502
〒574-8534
大東市三洋町 1-1　306号棟

大阪
☎ (06) 6992-6235
〒570-0086
守口市竹町 4-13

阪和
☎ (072) 221-8571
〒590-0959
堺市大町西 3-1-16

奈良県

奈良
☎ (0744) 22-7888
〒634-0837
橿原市曲川町 7-1-31

近畿地区

兵庫県

阪神
☎ (06) 6432-3401
〒661-0026
尼崎市水堂町 4-17-6

神戸
☎ (078) 651-3951
〒652-0897
神戸市兵庫区駅南通 2-1-11

姫路
☎ (0792) 96-2141
〒670-0981
姫路市西庄字八町 108

洲本
☎ (0799) 22-2702
〒656-0101
洲本市納字横竹 308-1

和歌山県

和歌山
☎ (073) 436-3110
〒641-0006
和歌山市中島 369

京都府

京都
☎ (075) 672-0877
〒601-8102
京都市南区上鳥羽菅田町 41

福知山
☎ (0773) 27-3458
〒620-0856
福知山市土師宮町 1-66

滋賀県

大津
☎ (077) 545-4221
〒520-2134
大津市瀬田 1-1-5

四国地区

四国地区　出張修理のご相談窓口
☎ (087) 844-8321

香川県

四国
☎ (087) 843-1840
〒761-0104
高松市高松町 2175-10

愛媛県

松山
☎ (089) 971-3342
〒791-8036
松山市高岡町 148-1

高知県

高知
☎ (088) 860-0229
〒781-5106
高知市介良乙 1044

徳島県

徳島
☎ (088) 699-4131
〒771-0219
徳島県板野郡松茂町笹木野
字八北開拓150-2

中国地区

中国地区　修理ご相談窓口
☎ (082) 293-6511

広島県

広島
☎ (082) 293-6511
〒733-0012
広島市西区中広町 3-17-5

福山
☎ (084) 925-3455
〒720-0077
福山市南本庄 3-1-48

岡山県

岡山
☎ (086) 245-1634
〒700-0973
岡山市下中野 703-101

島根県

松江
☎ (0852) 23-1183
〒690-0017
松江市西津田 4-1-14

中国地区

山口県

山口
☎ (083) 973-3391
〒754-0024
山口県吉敷郡小郡町若草町 2-6

徳山
☎ (0834) 22-0668
〒745-0025
徳山市築港町 12-1

鳥取県

鳥取
☎ (0857) 24-2930
〒680-0843
鳥取市南吉方 3-107

九州地区

九州地区　修理ご相談窓口
☎ (092) 928-3414
〒818-8534
福岡県筑紫野市紫 6-1-1

福岡県

福岡
☎ (092) 928-3414
〒818-8534
筑紫野市紫 6-1-1

北九州
☎ (093) 521-5286
〒802-0023
北九州市小倉北区下富野 2-10-28

久留米
☎ (0942) 21-3534
〒830-0052
久留米市上津町字赤坂 1890-2

長崎県

長崎
☎ (095) 824-5628
〒850-0012
長崎市本河内町 922

佐世保
☎ (0956) 31-7635
〒857-1162
佐世保市卸本町 17-1

熊本県

熊本
☎ (096) 357-1122
〒861-4106
熊本市南高江町 3-2-88

大分県

大分
☎ (097) 543-3454
〒870-0822
大分市大道町 3-4-32

宮崎県

宮崎
☎ (0985) 29-3441
〒880-0036
宮崎市花ケ島町観音免 883

鹿児島県

鹿児島
☎ (099) 251-4615
〒890-0068
鹿児島市東郡元町 11-10

沖縄地区

沖縄県

沖縄
☎ (098) 876-4761
〒901-2133
浦添市城間 4-35-5
沖縄三洋販売(株)サービス部

上記のお客さまご相談窓口の名称、所在地、電話番号は変更することがありますのでご了承ください。

(070402K)

停電したときは

親機は

受話器で電話をかけたり、受けることができます。

※呼び出し音量が“切”に設定されていても、電話がかかってくると停電用の呼び出し音が鳴ります。
ナンバー・ディスプレイに契約時は、呼び出し音が短い間隔で約6秒間鳴ってから通常の鳴り方になります。
始めの6秒間は受話器を取り上げないでください。

※表示部と(留守OFF)が消灯します。
1週間以内に停電が復帰すると、もとの表示に戻ります。

ナンバー・ディスプレイを利用した機能は使えません。

※ナンバー・ディスプレイ表示は、すべて表示されません。

子機は

使えません。（親機をお使いください）

録音内容／設定内容／登録内容は

停電が約24時間続くと

西暦・日付・時刻が消えます。停電が復帰すると、親機の表示部の日付と時刻が点滅し、1月1日00：00から始まります。必ず、西暦・日付・時刻の登録（17ページ）を行なってください。

停電が1週間程度続くと、次の内容が解除／消去されます。

- 留守録、マルチ転送、すき・すきコール、てきちゅうコール、非通知ガード（解除）
- てきちゅうコール、すき・すきコール、着信番号履歴、再ダイヤル、電話番号登録の電話番号、マルチ転送の電話番号（消去）
- 親機の受話音量／呼び出し音量／スピーカー音量／呼び出し音質、リモート・ターン・オン（初期）

停電が、約1週間程度続いたあとで復帰すると、表示部と(留守OFF)が点滅します。

次の内容は消えません。

- 用件／通話録音／自作応答メッセージ
- 呼び出し音の回数
- 暗証番号
- 録音時間
- ダイヤル種別
- 自作着信メロディー
- ナンバー・ディスプレイの設定
- キャッチホン・ディスプレイの設定

※登録中／設定中に停電になったときは、登録内容／設定内容が消える場合があります。

お知らせ

- 停電が復帰しても、操作を受け付けないときは、親機の リセットボタン を押してください。（73ページ）
- 使用している電話回線がプッシュ回線の場合、停電が1週間程度続くと、電話がかけられなくなることがあります。このときは(＊)を押してプッシュ信号に切りかえてから、電話番号を押してください。

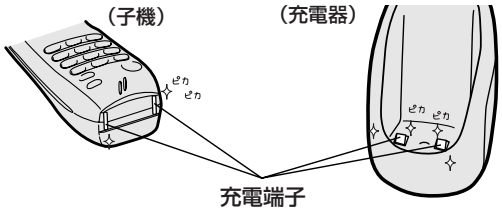
お手入れについて

汚れたときは

- 本体は柔らかい布でふいてください。
  汚れがひどいときは、布に水を含ませてふき取ります。

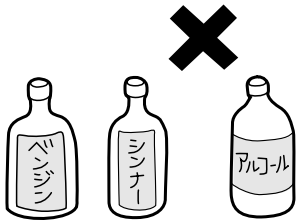
充電端子はいつもきれいに

- 子機と充電器の充電端子は、汚れると充電しないことがあります。汚れたときは、綿棒などでふき取ってください。



お手入れに使用できないもの

- ベンジン、シンナー、アルコール、油類、化粧品、洗剤などは表面の仕上げをいためますので使用しないでください。



仕様

項　目	親　機	子　機	充 電 器
ダイヤル方式	回転ダイヤル回線式／プッシュホン回線式兼用		
直流抵抗値	20mA　290Ω、30mA　216Ω、40mA　180Ω		
消費電力	動作時5.0W 待受時2.5W	————	待機中0.8W 充電中1.8W
静電容量	0.85μF	————	————
使用可能時間	————	待受のみ：約135時間 連続通話：約8時間	————
満充電完了時間	————	14時間以上	————
電源	(ACアダプター) 入力：AC100V　±10% 50／60　Hz 出力：DC9V 650mA、または、600mA	(ニカド電池) DC2.4V、600mA	(ACアダプター) 入力：AC100V　±10% 50／60　Hz 出力：DC9V 200mA
寸法(アンテナ部除く)	幅164.8×高さ64.7 ×奥行222mm	幅42.6×高さ180.8 ×奥行37.4mm	幅66×高さ81.4 ×奥行96mm
質量（重量）	654g	152g(バッテリー含)	84g

※仕様および外観は、性能改善等により予告なく変更する場合があります。
※この電話機を使用できるのは、日本国内のみです。(This can't be used outside of Japan.)

さくいん

あ

アフターサービス …… 82
暗証番号 …… 18
アンテナ …… 13
居留守 …… 43
ACアダプター接続端子 …… 13・14
応答専用 …… 39
応答メッセージ …… 40・41
お客さまご相談窓口 …… 75・76
お手入れ …… 78
お待たせメロディー …… 26
音質 …… 25
オンフックモード …… 22
音量 …… 23・24

か

コールバック（着信番号履歴） …… 61
子機 …… 12
　警告音 …… 74
　充電する …… 14
　使用可能時間 …… 14
　バッテリー …… 68
子機間転送 …… 35
故障かな？と思ったら …… 71
　電話機能 …… 71
　留守番機能 …… 73
固定応答メッセージ …… 40

か

外出リモート …… 45
　トールセーバー …… 44
　マルチ転送のON／OFF …… 47
　用件の再生／消去 …… 46
　留守録の設定／解除 …… 47
回線自動設定（回線の種類を合わせる） …… 15
各種サービス …… 57
各部の名前 …… 11
壁掛け …… 70
簡易子機間通話 …… 34
機能一覧表 …… 10
キャッチホンサービス …… 57
キャッチホン・ディスプレイ …… 60
キャラクターコール …… 65
クイック通話 …… 54
警告音 …… 74
高速再生 …… 42
構内交換機 …… 57

さ

再生速度 …… 42・46
再ダイヤル …… 27
自作応答メッセージ …… 41
自作着信メロディー …… 49
修理相談窓口 …… 75・76
受話音量 …… 23・24
仕様 …… 78
使用時間のめやす …… 14
使用上のご注意 …… 9
　ご使用にあたってのお願い …… 8
すき・すきコール …… 66
スピーカー音量 …… 23・24
西暦・日付・時刻 …… 17
全消去 …… 41・42・46

お知らせ

●ボタン・ランプ名は、11・12ページの“各部の名前”をご覧ください。

た

タイムスタンプ …… 17
着信番号履歴（コールバック） …… 61
通話録音 …… 52
低速再生 ……42
停電時の使用 …… 77
てきちゅうコール …… 64
テブラ通話 …… 21
電話回線の接続 …… 13
電話番号登録 …… 28・29
　着信番号履歴からの登録 …… 63
　電話をかける …… 30
トールセーバー …… 44
トーン信号 …… 57
飛びこし再生 …… 45・46・47

な

内線通話 …… 32
ナンバー・ディスプレイ …… 58
ニカド電池 …… 68
日時の設定（タイムスタンプ） …… 17

は

発信番号履歴 …… 27
バッテリー …… 68
非通知ガード …… 67
付属品 …… 10
プッシュ信号 …… 57
部分消去 …… 41・42・46
別売品 …… 69
ポーズ …… 57
保留転送 …… 36

留守録に設定するのを忘れて外出したときは

1 自宅に電話をかける ➡ 呼び出し音が20回鳴って受信されます。

2 “応答専用”の固定応答メッセージが聞こえたら ➡ ✳ を押す

3 「暗証番号をどうぞ」と聞こえたら ➡ 暗証番号を（4桁）を押す
- 応答メッセージを再生し、留守録に設定されます。

4 引き続き他のリモート操作をしなければ、電話を切る。

TEL-D5/TEL-DW5 リモート操作カード

SANYO

- リモート操作は、プッシュ（トーン）信号を出せる電話機を使用します。

1 自宅に電話をかける

2 応答メッセージが聞こえたら、✳ を押す

3 「暗証番号をどうぞ」と聞こえたら 暗証番号（4桁）を押す

暗証番号

「リモートをどうぞ」と聞こえたら → 10秒以内に操作番号を押す（➡裏面）

さくいん

ま

待ち受け時間 …… 14
マルチ転送 …… 55
▲▼（メニュー）ボタンでできる機能一覧表… 10
モーニングコール …… 53

や

ゆっくり通話 …… 31
用件再生 …… 42・46
用件消去 …… 42・46
用件転送（マルチ転送） …… 55
用件録音時間切り替え …… 39
呼び出し音の鳴る回数変更 …… 44
呼び出し音質 …… 25
呼び出し音量 …… 23・24
呼び出し音をかえる …… 25
　すき・すきコール …… 66
　呼び出し音質 …… 25

ら

リセット …… 73
リモート操作一覧表 …… 45
リモート・ターン・オン …… 48
留守番機能 …… 38
　留守録の設定 …… 40
留守番電話のしくみ …… 38
録音 …… 39
　自作応答メッセージ …… 41
　通話録音 …… 52
録音件数 …… 39
録音残量 …… 39
録音時間 …… 39

お知らせ

●ボタン・ランプ名は、11・12ページの“各部の名前”をご覧ください。

用　件	聞　く	＃　（用件のみ）
	聞　く	①、＃（用件、タイムスタンプ、かけてきた相手の電話番号）
	消　す（部分消去）	再生中 ＃ ➡ ⓪、⓪
	消　す（全消去）	再生後 ⓪、⓪
再生速度	遅　い	再生中 ④
	早　い	再生中 ⑥
	通　常	再生中 ⑤

飛びこし再生	⏮	再生中 ⑦
	⏭	再生中 ⑨
マルチ転送	設　定	⑥、＃
	解　除	⑥、⓪、⓪
留守録	設　定	✱、①
	解　除	✱、⓪

アフターサービス

**71～73ページの“故障かな？と思ったら”を調べたうえ、それでもなお正常に動作しないときは
お買い上げの販売店に点検・修理を依頼してください。**

1. 保証書

この商品には取扱説明書の裏表紙に保証書がついています。
お買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」等の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後
大切に保管してください。
保証期間はお買い上げ日より1年間です。

2. 修理を依頼されるときは

親機・子機は必ず一緒にご依頼ください。

- 保証期間中は、内部機構をさわらずに、お買い上げの販売店にお申しつけください。
  保証書の記載内容により、修理いたします。
- 保証期間が過ぎているときは、お買い上げの販売店にご相談ください。
  修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
- 修理内容により、電話番号などの登録している内容が消去される場合があります。
  このときは、お客様ご自身で再登録してください。

**注）この電話機は容易に開けられない構造となっています。
むやみに中を開けて改造したりすると電波法にふれます。
また、改造すると修理をお引き受けできませんのでご注意ください。**

3. 補修用性能部品の保有期間

当社はこの電話機の機能を維持するために必要な補修用性能部品を製造打ち切り後7年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

4. アフターサービスについてご不明の場合

修理サービスや商品についてのご相談は、お買い上げの販売店にご依頼ください。
ご転居やご贈答品等でお困りの場合は、75・76ページの“お客さまご相談窓口”にご相談ください。

※正常な使用状態で商品に故障が生じた場合、当社は商品の保証書に定められた条件に従って修理を致します。ただし商品の故障・誤動作、バッテリーの消耗、または、停電等の外部要因で電話機が使えなかったことによる付随的損害（録音、通話など）の補償については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

愛情点検

★長年ご使用の電話機の点検をぜひ！★

（熱、湿気、ホコリなどの影響や使用の度合いにより商品が劣化し、故障したり、ときには、安全性を損なって事故につながることもあります。）

こんな症状はありませんか	
	●ACアダプターのコードが傷んでいる。 ●変なにおいがしたり、煙が出たりする。 ●内部に水や異物が入った。 ●正常に動作しなくなった。

➡

ご使用中止

故障や事故の防止のため、コンセントからACアダプターをはずして、必ず販売店にご相談ください。

総合相談窓口　営業時間　月曜日～金曜日（祝日および当社の休日を除く）
9:00～12:00, 13:00～17:00

家電製品についての全般的なご相談は最寄りの下記電話番号にお問い合わせください。

◆北海道地区	☎	札　幌	（011）290-1522	◆近畿・四国地区	☎ 大　阪　（06）6994-9570
◆東北地区	☎	仙　台	（022）714-6137	◆中国地区	☎ 広　島　（082）544-6036
◆関東地区	☎	東　京	（03）3815-1111	◆九州・沖縄地区	☎ 福　岡　（092）263-7629
◆中部・北陸地区	☎	名古屋	（052）533-5245		

郵便・FAXでご相談される場合は

◆東京お客さまセンター	FAX	（03）5803-3699	〒113-8434　東京都文京区本郷3-10-15
◆大阪お客さまセンター	FAX	（06）6994-9510	〒570-8677　大阪府守口市京阪本通2-5-5

修理や部品に関するご相談は、お買い上げ販売店、または55・56ページの修理相談窓口にお問い合わせください。

三洋電機株式会社

鳥取三洋電機株式会社　CE事業部　情報企画部

〒570-8677　大阪府守口市京阪本通2丁目5番5号　電話　大阪（06）6994-6544

Printed in Philippines　2MX6P10A16600A